

June  
2022  
Vol.90

# Japanese Subcultures Philippines

ジャパニーズ・サブカルチャー  
フィリピン



navimanilaph.com

日刊



The Daily MANILA  
SHIMBUN

SINCE 1992

Online Anime Goods Shop

「アニポリウム」始動。

ANIPORIUM is Born.

# OLIVE LYONER

*Have a good time on your Family picnics  
with Euro-Swiss Olive Lyoner*



*Euro-Swiss  
Food Incorporated*

**COLD CUT WITH GREEN AND BLACK OLIVES**



## TERROIRS OF THE BAROSSA “MARANANGA” SHIRAZ 2018

AUSTRALIAN WINE WITH THE SUPER-RIPE AROMA



# 日本に送金する 最も安価な方法

最初の取引にはサービス料はかかりません



## 安全性

セキュリティは私たちの優先事項です。私たちはあなたの取引情報を安全に保ちます



## 認可

送金および転送会社 (RTC) として運営するために Banko Sentral ng Pilipinas (BSP) によって認可および規制されています



## 高速

数分以内のトランザクション速度



## 簡単な処理

便利で安全で使いやすいモバイルEウォレットアプリソリューションを提供します



フィリピンから日本へ



\*中国、インドネシア、マレーシア、シンガポール、ヨーロッパ (SEPA)、香港、インド、韓国、ベトナム、カンボジア、タイでもご利用いただけます。

Regulated by the Bangko Sentral ng Pilipinas  
(02) 8708-7087 | consumeraffairs@bsp.gov.ph

JuanCashアプリをダウンロードする



## Remarkable@ 25



### HERALD SUITES

*Where I'd like to be*

2168 Don Chino Roces Ave., Makati City  
1231, Philippines  
Tel.: (632) 7759 6270 to 81  
Mobile: +63 917 315 9247 | +63 939 938 3715  
Email: reserve@heraldsuites.com  
heraldsuitespasongtamo@gmail.com  
Website: <https://www.heraldsuites.com>

### HERALD SUITES

*Solana*

2914 Finlandia Cor. Einstein St., Makati City  
1234, Philippines  
Tel.: (632) 5336 6151 to 53 | (632) 8844 7733  
Mobile: +63 917 318 9248 | +63 939 938 3717  
Email: solana@heraldsuites.com  
heraldsuites.solana2020@gmail.com  
Website: <https://solana.heraldsuites.com>

### HERALD SUITES

**POLARIS**

45 Polaris St., Bel-Air, Makati City 1209,  
Philippines  
Tel.: (632) 8816 7994 to 97  
Mobile: +63 917 315 9249 | +63 939 938 3716  
Email: polaris@heraldsuites.com  
heraldsuitespolaris45@gmail.com  
Website: <https://polaris.heraldsuites.com>



heraldsuiteshotel



@heraldsuites



<https://www.heraldsuites.com/>

# まにら新聞デジタル版

いつでもどこでも「まにら新聞」を



まにら新聞がデジタル新聞に…。「まにら新聞デジタル版」(有料サービス)では毎朝午前4時に配信されるまにら新聞の全紙面を、いつでもどこからでもタブレット端末やスマートフォン、パソコンで手軽に読むことができます。画面は紙面より小さいですが、閲覧ソフトを使って簡単に文字を拡大することもでき、興味ある記事はそのままPDF版や画像でのスクラップ保存も可能です。月間データベース会員(右に会員種別のリスト)になられますと当日を含む過去1カ月間の紙面をまとめ読みできたり、あらかじめデータを読み込んで(ダウンロードして)おきますと通信環境がないところでも閲覧ができたりと、デジタル版ならではの機能が充実しています。

## 学生・語学留学生および教職員の方に 割引でご提供いたします。

学生・語学留学生および教職員の方を対象に、表示額の20%を割引した額にて提供いたします。(IDの提示が必要になります。)お申し込みは、Web購読お申し込み欄下の学生割引にチェック(☑)を入れて送信してください。

| 料金について   |                 | 有料購読は月額 700Pesos から            |       |
|----------|-----------------|--------------------------------|-------|
| 会員種別     | 料金              | 記事                             | PDF 版 |
| 当日会員     | 700 pesos/ 月    | 当日配信記事の閲覧                      | ×     |
| 月間 DB 会員 | 1,200 pesos/ 月  | 当日配信記事と過去1カ月分の全記事の閲覧           | ○     |
| 年間 DB 会員 | 4,500 pesos/ 月  | 当日配信記事と過去1年分の全記事の閲覧            | ○     |
| マスター会員   | 13,000 pesos/ 月 | 当日配信記事と全データベース(1998年から)の全記事の閲覧 | ○     |
| チケット会員   | 1,000 円 /10 枚   | 全記事からお好きな記事 10 本               | ×     |

## お支払い方法

お支払い方法はクレジットカードと銀行振込があります。

### 【クレジットカード】

月額会員は、クレジットカードを通じて料金が毎月自動で課金されます。チケットはその都度購入してください。VISA、MasterCard、JCBがご利用できます。

### 【銀行振込】

6カ月／1年分の前払いで、料金は日本、またはフィリピンでの指定口座にお振り込み頂きます。

※ペソ建ては銀行振込の場合の料金となります。カード利用時の引き落としは円建てで行われます。※マスター会員のPDF版閲覧については、現在から過去5年前までが対象となります。※チケット購読の有効期限は購入日から6カ月間です。期限を過ぎると未使用チケットは無効となります。



QRコードからも  
お申し込みができます。

お申し込みの詳細は「会員登録」まで <https://www.manila-shimbun.com>

# ジャパニーズ・サブカルチャー × フィリピン

- 4 コロナ禍もなんのその  
「コスプレ」健在
- 6 コスプレイヤー参上！
- 8 日本のサブカルと私
- 15 なぜ「ボルテスV」は  
国民的アニメになったのか
- 18 「アニポリウム」始動。
- 22 懸賞付き 読者アンケート  
Readers Survey with Prize Draw
- 23 フィリピノ・ワールド
- 24 北の町バギオから
- 26 マニラで直撃一問一答 Q25
- 28 国語・作文教室だより
- 29 セブ通信
- 30 摩訶フィリピン
- 32 Staff Diary @928



ナビマニラ配布場所リスト  
Navi Manila Distribution Points →

◎「ナビマニラ」「日刊まにら新聞」への  
広告掲載、店舗・会社での「ナビマニラ」  
配布設置について

(02) 8551-8238 / 8807-8918  
ads@manilashimbun.com (日本語)

◎記事について

(02) 8551-8238  
contact@navimanilaph.com (日本語)

ナビマニラウェブサイト  
www.navimanilaph.com



ナビマニチャンネル



日刊まにら新聞ウェブサイト  
www.manila-shimbun.com



2022年6月5日発行  
日刊まにら新聞 The Daily Manila Shimbun



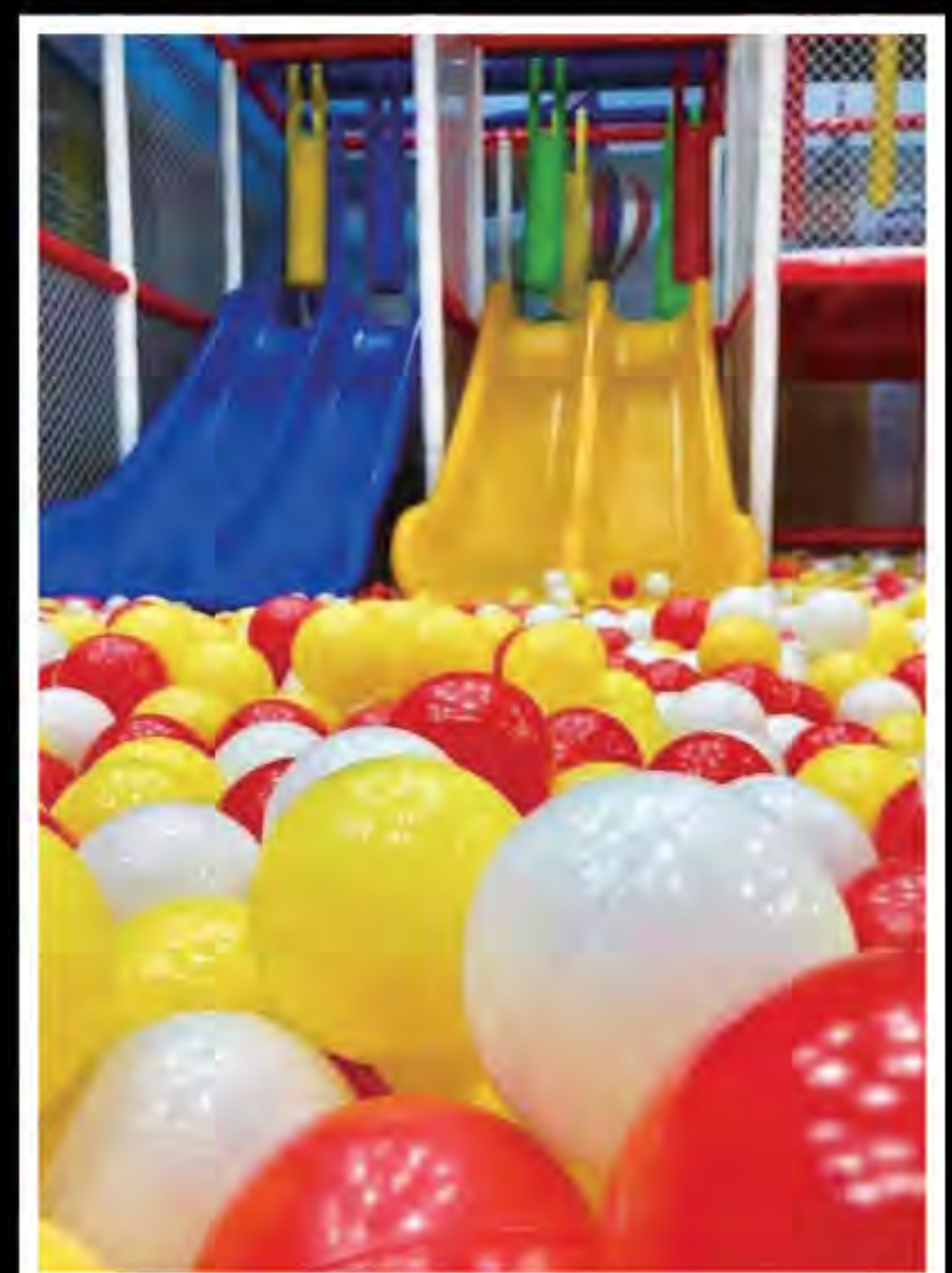
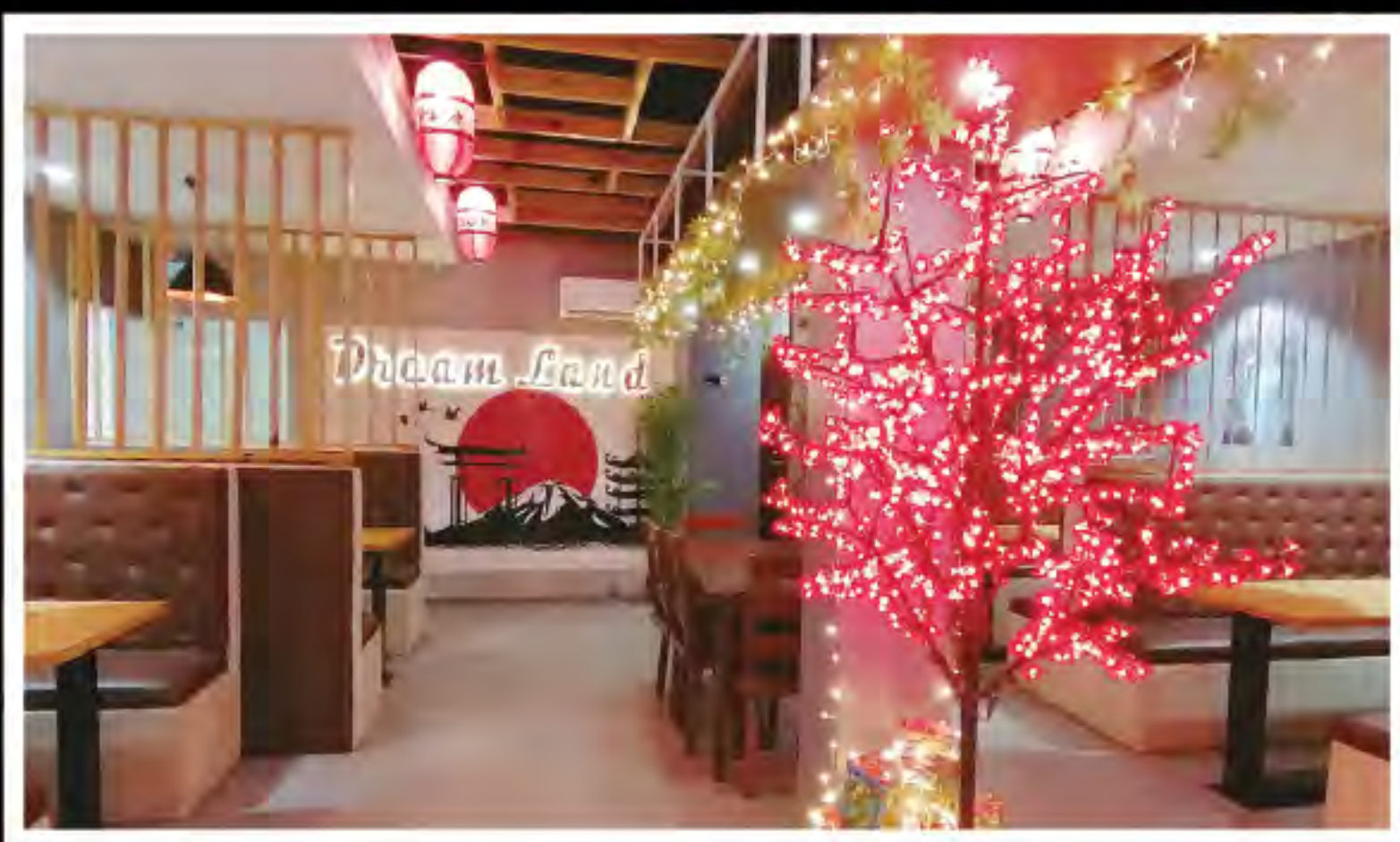
2F, 928 Arnaiz Avenue, Makati City

●本誌記事の無断転載を禁じます。●本誌掲載の内容は取  
材時点のものであり、予告なく変更されている場合があり  
ます。●本誌掲載内容による損害、トラブル等については  
当社は責任を負いません。

**Dream Land Japanese Restaurant is open for**

# RESERVATION

- Birthday Party • Childrens Party • Christening • Meetings
- Company Meeting , and other Events



**You may Text/Call**

**0961-877-4082**

**or Visit our  
Facebook Page:**

**Dream Land  
Japanese Restaurant**

299 National Road  
Bayanihan, Muntinlupa City

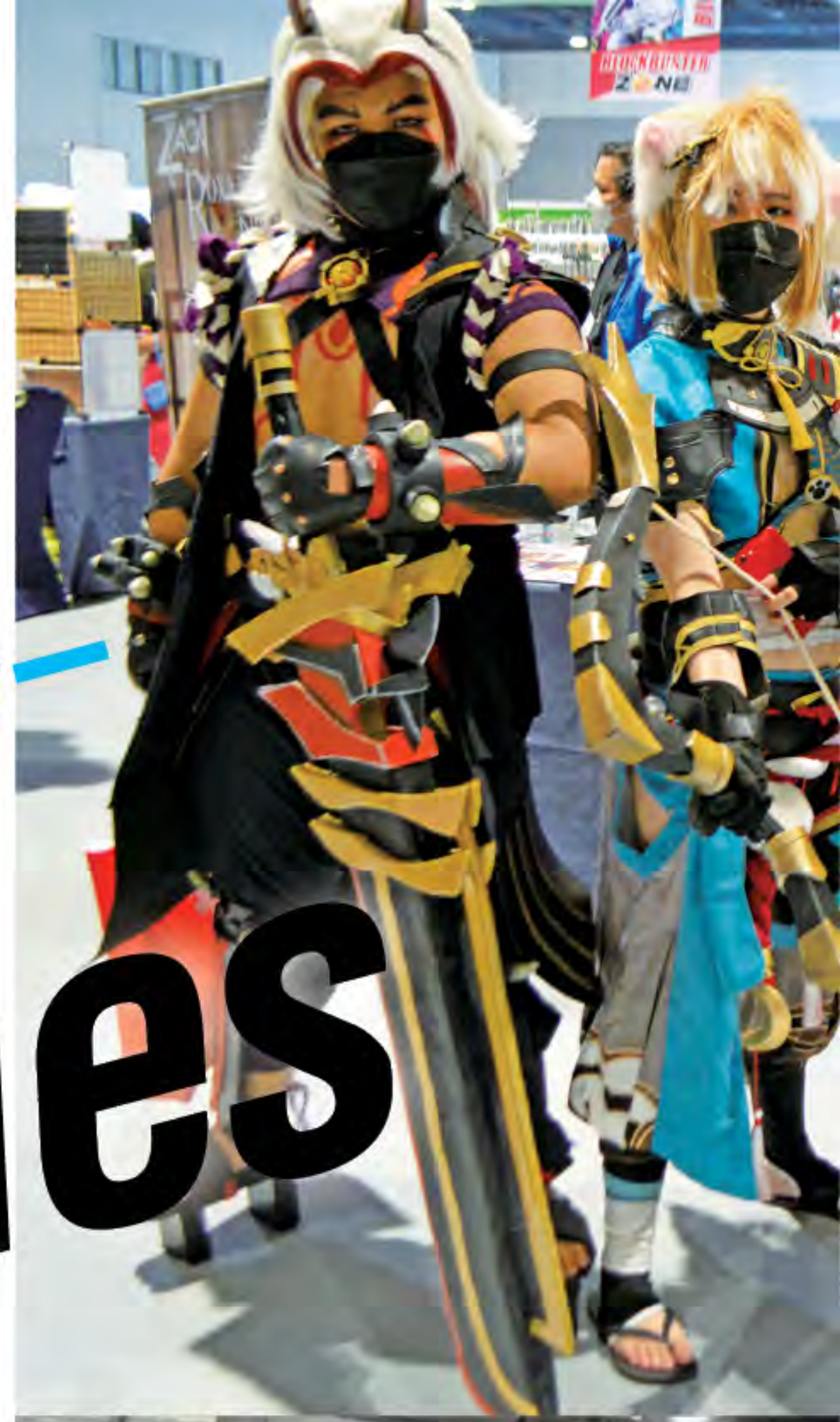
# Japanese Subcultures Philippines

ジャパニーズ・サブカルチャー  
フィリピン



アニメやマンガに代表される日本のサブカルチャーが、海外で注目をされるようになってから、かなりの年月が経ちました。フィリピンでは今、日本のサブカルはどれほど受け入れられているのでしょうか。今回ナビマニラはフィリピンにおける日本のサブカルチャーの進化と深化を探ってみました。（取材・文：時澤 圭一、竹下友章）

Japanese subcultures such as anime and manga have been attracting fans overseas. How much Japanese subculture is now well received in the Philippines? Navi Manila explores how Japanese subculture has evolved and gone deep in the Philippines. (Text: Keiichi Tokisawa, Tomoaki Takeshita)



## コロナ禍もなんのその「コスプレ」健在

マンガ、アニメ、ゲームなどのキャラになりきるコスプレはフィリピンでも大人気。4月30日から5月1日に行われたコスプレ・カーニバルには、コロナ禍でたまりにたまったストレス&コスプレ熱を発散するかのように、多くのコスプレイヤーとファンが大集合。その模様を主催のコスプレ.ph代表パブロ・バイランさんに聞いた。

## The Frenzy of Cosplay is Back on the Scene

Cosplay is one of the most popular Japanese subcultures in the Philippines. At the Cosplay Carnival held on 30 April and 1 May this year, a lot of cosplayers and fans gathered. Navi Manila speaks with Mr. Pablo Bairan from Cosplay.ph, the Cosplay Carnival organizer about their enthusiasm for cosplay.



Cosplay.ph Website



Cosplay Carnival  
2022 Highlights



### パブロ・バイランさん

Cosplay.ph代表。1971年首都圏マカティ市出身。高校、大学時代を米国カリフォルニア州で過ごす。California Polytechnic State University 卒。本業は娯楽施設や企業向けコスチュームデザイン・製造。「はやく日本へ行きたい。何が流行っているかを知るためのビジネスと、大阪や京都でのんびり観光するのが目的です」写真のコスプレは映画『グレイテスト・ショーマン』から。これまでに100以上のコスチュームを制作し、今も保管している。

### Pablo Bairan, President, Cosplay.ph

Born in Makati City in 1971, Pablo spent his high school and college days in California, USA and graduated from California Polytechnic State University. 'I would like to travel to Japan again soon to check what is trending and visit Osaka and Kyoto'. Photo:P.T. Barnum from 'The Greatest Showman' costume. He created over 100 costumes and keeps them. Photo Courtesy of Mr. Pablo Bairan



Photo courtesy of Cosplay.ph

## 予想を超える来場者

今回のコスプレ・カーニバルには、2日間で約1万人が来場しました。昨年12月にコスプレ祭りを入場者1,000人限定で開催しましたが、フルキャパシティでのコスプレイベントは2年ぶり。前売券は完売し、マニラ首都圏以外の州やセブからの参加者もあり、来場者数は私たちの予想をはるかに超えました。そして当日券の販売などを巡る混乱もあり、次のイベントに向けて課題も残りました。一方で、コロナ禍の中でイベントが行えたこと、コスプレ人気を改めて実感でき、みんながイベントを心待ちにしていたとわかってうれしかったです。

## 新コスプレイヤー続々

今回は新しいコスプレイヤーや、初めてコスプレイベントに参加した人が目立ちました。コロナ禍の巣ごもりでアニメやゲームに接する時間が増えたこと、嫌なことを忘れ、現実の世界から離れたいとコスプレを始めた人が増えたのかもしれません。今は中国から既製のコスチュームをオンラインで買えるので、コスプレを始めやすくなったことも理由でしょう。

## 異世界へのアドベンチャー

Cosplay.phでは年4回、コスプレイベントを開催しています。今回の「コスプレ・カーニバル」はにぎやかな祭り、7月16日・17日に行う「アニメ&コスプレエキスポ2022」はステージパフォーマンスと音楽、フィギュアなどコレクターズアイテムをテーマにしています。10月1日・2日には「コスプレ・マニア2022」を開催します。コンサートを目玉に、世界で活躍するアニソン歌手や人気コスプレイヤー、声優をゲストに迎える最大のコスプレイベントです。年末12月28日～30日の「コスプレまつり」は、日本がテーマ。着物、相撲、カラオケなど日本にちなんだゲームやイベント、日本の作品にインスパイアされたコスプレイヤーが集まります。それぞれのイベントに特色はありますが、「異世界へのアドベンチャー」が統一のテーマです。

## Overwhelming Turn-out

The Cosplay Carnival 2022 attracted about 10,000 visitors over the two days. It was our first full-capacity event in two years due to the pandemic although we had Cosplay Matsuri last December with the limited capacity up to 1,000. The early bird tickets were sold out and we had an overwhelming number of visitors at the Cosplay Carnival including fans from provinces such as Cebu. We had problems with selling same-day ticket and found improvements for the next events. On the other hand, I realized the popularity of cosplay and how people missed these events in the last two years.

## New Cosplayers Emerge

I saw a lot of new cosplayers and first-time visitors to this cosplay event. I guess many people started to enjoy cosplay after watching anime and playing games a lot at home during the pandemic, and they wanted to escape from harsh reality. It's easy now for beginners to start cosplay by shopping costumes online from China.

## Adventure to 'Isekai'

Cosplay.ph organizes four major cosplay events a year. Cosplay Carnival is a festival atmosphere event. Anime and Cosplay Expo 2022 (July16-17,2022) features stage performances, music and collectibles like figures. Cosplay Mania 2022(October 1-2, 2022) is our biggest event which features a concert and has guests of international Anisong artists, famous cosplayers and voice-over actors. Cosplay Matsuri 2022 (December 28-30, 2022) is a Japan themed event bringing Japanese stuff like kimono, sumo games, karaoke and Japanese inspired cosplayers.

Each event has its own character under the one main theme 'Adventure to Isekai another world'.

# コスプレイヤー参上!

コスプレカーニバル2022に集合したコスプレイヤーたち。身も心もキャラになりきった姿をご覧ください!



Japanese  
Subcultures  
ジャパニーズ・サブカルチャー  
Philippines  
フィリピン



***Meet the  
Cosplayers!***

Be amazed at the coplayers in Cosplay Carnival 2022 who immerse themselves completely in being the characters!



# 日本のサブカルと私

海外の人たちはいかに日本のサブカルチャーに出会い、惹かれたのか。コスプレ、ボーイズラブ、ロリータに魅せられたフィリピン人の女性に聞いてみると……。

## Why We are Hooked on Japanese Subcultures

Interviews with a cosplayer, BL fans and lolita fashionistas

### 「コスプレは新しい自分との出会い」

● ダイアナ・タアラさん

フィリピンポリテクニク大学で講師として働きながら、国際交流プログラムを通じ渡仏、カトリック系NGOで障がい者支援と異文化交流に従事しているダイアナ・タアラさんは、子ども頃から大のアニメ好き。

幼少時代はフィリピンのテレビ局が放送していた『烈火の炎』『ふしぎ遊戯』『ドラゴンボールZ』『るろうに剣心』『セーラームーン』『ガンダムシード』『犬夜叉』『幽遊白書』『NARUTO』『スラムダンク』など日本のアニメを姉や兄たちと一緒に見ていた。

#### のめり込んだ学生時代

初めてコスプレをしたのは中学1年の学内イベント。『犬夜叉』の桔梗（ききょう）に扮（ふん）した。そこで「新しい世界と新しい自分に出会った」先生は、学内イベントに毎年参加するだけでは飽き足らず、数年後には学校外のコスプレイベントにも参加し始めた。そして、コスプレを通じて友達も増えていった。

大学時代になると、大きなカバンにコスプレグッズを入れて大学に行き、講義が終わったらコスプレの会場に直行することもしばしば。「いろんなイベントに足を運び、学業が忙しいときでも重要イベントには必ず参加した」というほどのめり込んだ。反面、コスプレの楽しさを知らない同級生は不思議がっていた。

#### 「独創性の表現」

コスチュームを着て、仕草、しゃべり方を変え、キャラクターになりきっているときは、自分の好きなことをしていると同時に「自分の創造性をいつもとは違う形で表現することが許されたように思えた」という。



初音ミクのコスプレ Cosplaying Miku Hatsune

#### ダイアナ・タアラ

フィリピンポリテクニク大学講師  
1998年生まれ。フランス在住。  
趣味：絵を描くこと、教えること

そんなダイアナさんは大学4年で就職活動を始めた頃にコスプレ活動を休止。しかし、今でも「コスプレはまだ心に重要な位置を占めている。機会があったらコスプレイベントに参加し、昔を懐かしみたい」という。フランスでコスプレデビューしたいかを尋ねると「イエース!」としつつ、「でも、イベントはパリで開催。今は遠く離れたシャンパーニュ地方に住んでいるから……」とのこと。

# Discovery of a New World in Cosplaying

Just like my siblings, I am also a huge fan of anime. With that, I started joining in several cosplay competitions when I was in high school. It was an unforgettable experience; I discovered a new world and a new personality. After a few years, I started participating in cosplaying events outside my school, which allowed me to meet new friends.

The cosplay community did help me gain more confidence. I remember, back in my days during college, I carried big bags containing various cosplaying materials. My classmates did not understand the happiness I got when I participated in cosplaying events, though. After class, I went straight into the event place and even though I was very busy with school, I did not forget to attend important events, since I made sure to have time for the hobbies I did.

Since cosplaying is done by portraying the character through the way they look, how they act and how they speak, I think it allowed me to express my creativity in another way, while at the same time showing the love for what I am doing. For me, that is cosplay.



## Diana Grace Taala

Occupation: Lecturer at Polytechnic University of the Philippines

Born : 1998 Residence : currently in France

Hobbies: drawing pictures and teaching

Now that I am a teacher staying in France at the age of 24, it made me realize that cosplaying still has a space in my heart. If given a chance, I would love to join cosplay events again to reminisce the good times.



こちらはフィリピンのファンタジードラマ『エンカタディア』主人公ピレナ Pirena from TV series *Encantadia*

Photos courtesy of Diana Grace Taala

# 「ナルト×サスケで目覚めた」

●リゼス・シェルデンさん(仮名)

## きっかけはアニメのキスシーン

彼女のBLへの目覚めのきっかけは11歳の頃。アニメ『NARUTO』で、主人公ナルトとサスケ（ナルトのライバル的存在）が話しているとき、あるクラスメートがナルトにぶつかった拍子に、ナルトとサスケがキスをしてしまうシーンがあった。この頃は単純に笑っただけだった。しかし、よほど心に残っていたのか、ネット上のBLコンテンツの存在を知った15歳の頃、最初に探したのは「ナルト×サスケ」モノだったという。

## 「BLは日本のものと思ってる？」

二次創作のお気に入りにはナルト×サスケ以外に、『名探偵コナン』の工藤新一×怪盗キッド、『黒子のバスケ』の黒子テツヤ×火神大我など。『黒執事』に登場する、完璧な執事セバスチャン・ミカエリスとワガママな貴族の当主シエル・ファントムハイヴが「劇中の役割を交換した設定で愛し合うやおい作品も良かった」らしい。二次創作の世界



リゼス・シェルデン(仮名)

某国立大学在学中

1999年生まれ。パラナーク市在住。

最近夢中になっていること：ルパン三世、韓流ドラマ「AGAIN MY LIFE」、食べて寝ること

Lizeth Shelden (alias)

University student Born : 1999

Residence : Parañaque City

She is into Lupin the third and AGAIN MY LIFE (K-drama).

Photo courtesy of Lizeth Shelden

で高度に発達した設定やキャラクターを改変する文化にも完全についてきている様子だ。

他にも「wattpad」というオリジナル小説投稿プラットフォーム（2007年設立）の小説もよく読み、『Finding Mr. Perfect Flaws』『Like Kissing Booth』『Between the Lines』などのBL小説がお気に入りだそう。これらの「名作」は英語話者によって書かれ、英語話者に読まれるオリジナルBL作品。日本的な要素はもはやない。「日本のBL小説の翻訳じゃないの？」と確認したら「なぜBLが日本のものと思っているの？」との返答。BLはすでに国境を超え、独り立ちした国際的サブカルチャーになっていたようだ。

## My Liking for BL Awakened by Naruto

One of the triggers that woke her up to the world of BL was an official anime. At the age of 11, she watched *Naruto*. There was a scene in which Naruto accidentally kissed Sasuke after a classmate bumped into Naruto. At that time, she “just laughed.” At the age of 15, when she got to know BL contents online, the first BL work she sought was *Naruto x Sasuke*.

## “Do you think BL is Japanese stuff?”

In addition to *Naruto x Sasuke*, her favorite fan-made works are Kudo Shinichi x Kaito Kid from *Detective Conan* and Kuroko Tetsuya x Kagami Taiga from *Kuroko no Basketball*. She also is fond of *Black Butler*, in which the perfect butler, Sebastian and the selfish aristocrat, Ciel are to make love in a setting where the roles were switched.

She loves to read novels such as *Finding Mr. Perfect Flaws*, *Like Kissing Booth*, and *Between the Lines* on “wattpad,” an original novel submission platform. These works are original BLs, written and read by English speakers. There is no Japanese elements in these BL novels.

“Why do you think BL is Japanese stuff?,” she asked. Well, the BL culture has obviously gone beyond national borders to be a global subculture.

## ✳ ボーイズラブとやおい Boys' Love and Yaoi

ボーイズラブ (BL) は、主に女性作家による女性読者向けの男性同性愛を主題とした小説やコミックのこと。類義語の「やおい」は、ヤマなし、オチなし、イミなしの略で、ストーリー性に乏しい男性同性愛作品などのこと。BL 作品を好む女性を「腐女子 (ふじょし)」と呼ぶ。

Boys' love a.k.a. BL is a genre of fictional novels and comics which features homoerotic relationships between beautiful boys. BL are predominantly created by female authors for a female audience. Yaoi is a synonym of BL, which literally means 'No climax, No punch line, No meaning'. Female fans of BL are described as fujoshi, which means 'rotten girls' in Japanese.

## 「ストーリーとキャラ。それがBLの魅力」

● ディディさん (仮名)

### 10歳で見た衝撃と好奇心

「普通に男女のカップルのキスシーンだと思っていました。キャラクターの1人が女性のように見えたんです。しかし後から男性同士だとわかって……。驚きましたね。こんな内容がYouTubeで閲覧できていいのかと思いつつ、もっと見たいと思うようになりました」

日本のアニメやマンガ、そしてザ・ガゼット、ラルク アン シエル、アリス九號などのビジュアル系バンドが好きだったディディさんが、初めてBLに出会ったのは10歳の頃。YouTubeで思いつくままにアニメを見ていた時だったそう。

### BL作品に国籍を問わず

BLのアニメを見るのは主にオンライン。好きな作品は『間の楔 (あいのかさび)』『テンカウント』『ファインダー』などの日本のBL作品のほか、韓国の『ペインター・オブ・ザ・ナイト』『キリング・ストーキング』『ア・ペインター・ビハインド・ザ・カーテン』など、作家の国籍は問わない。

「私がBLに惹かれるのは、その筋書きと、キャラクターがどんなふう to 展開していくかという点。BL作品の感想を言い合う腐女子の友人もいますが、かなり限定的で少数です」

東京、大阪、京都に行ったことがあるというディディさん。漫画専門店へ行った時はもちろんBLのコーナーを訪れた。

「日本へ家族と一緒にいったので、あまりBL探索できなかったのが残念。相撲を観戦したのがいい思い出。次回は北海道に行きたいと思っています」

## BL's Charm lies in Plot and Character

"I thought that it was just a normal couple kissing, but I was surprised to find they're both males. I got curious about BL although I didn't know this kind of topic was open to public."

Didi watched a BL anime for the first time around the age of ten while she was browsing YouTube. She likes both Japanese BL anime such as *Ai no Kusabi*, *Ten Count*, *Finder*, and others like *Painter of the Night*, *Killing Stalking* and *A Painter behind the Curtain*, which are created by Korean authors.

"I am fascinated by the plot and character development of BL. I have Fujoshi friends to talk with about BL, but only a few."

Didi has been to Tokyo, Osaka and Kyoto, watching sumo and of course going to BL sections of manga shops.

"I wasn't able to explore more BL in Japan since I was with my family. I would like to visit Hokkaido next time."



### ディディ (仮名)

歯科医師。1993年生まれ。セントロエスカラー大学マニラ校卒。リサル州ビナンゴナン在住。趣味: 寝ること、本を読むこと、絵を描くこと

### Didi (alias)

Occupation: Dentist Born: 1993 Alma mater: Centro Escolar University- Manila Residence: Binangonan, Rizal Hobbies: Sleeping, reading, drawing

※写真を一部加工しています。 Photo courtesy of Didi

# 「ロリータは自己表現の道くれた」

● フランツ・ウイさん

ロリータを知ったのは大学時代。書店で日本のロリータ専門誌『GLB』に出会い、立ち読みしたり、ウェブをチェックしたりした。そして、2017年頃から自分もロリータファッションを着始めた。コーディネートに「バンパイア」や「お茶会」など多様なテーマを込めるロリータファッションは「自己表現の道くれた」。影響を受けたのは有名なMana様（マリスミゼル）、青木美沙子さん。

ロリータをやっていて一番幸せだったのは2017年にパサイ市で開催されたロリータのイベントに初めて出た時。自作のシンプルなドレスで出場し、恥ずかしかったが、たくさんの仲間に出会えた。

夢は「ゴスや王子系など数あるロリータファッションの全種制覇」。今は趣味だが、今年中に自身のブランドのオンライン販売を開始予定。「フィリピンではロリータグッズの入手が困難。それなら自分で作ろうと思った」からだとか。趣味に対し真剣に打ち込み続ける彼女。いわゆるロリータの「ガチ勢」である。



ウイさんがデザインしたドレスを着たモデル。

# “Lolita Gives Me the Avenue to Express Myself”

The first time I encountered Lolita Fashion was in college, seeing pictures on magazines and online, but I only started wearing it in 2017. What makes Lolita Fashion close to my heart is how much thought Lolitas put into their coordinates. I would say I look up to veteran Lolita Fashion enthusiasts like Mana-sama and Misako Aoki. But for my personal style, I can't really pinpoint one big influence.

One of the happiest moments as Lolita was my first time I joined a Lolita fashion contest in 2017. I wore my handmade dress and it was very simple, so I felt embarrassed. But other Lolitas there were very supportive. That was so encouraging. I found my associates!

I'm still a hobbyist in the strictest sense of the word. but I am going to launch my brand, Fancy Moi, formally this year. We'd just start as an online store first and focus on selling in small batches and do pre-orders.



Fancy Moi

## フランツ・ウイ

英語教師

1984年生まれ。首都圏パシッグ市在住。

英語専攻卒。最近夢中なこと：愛猫クイーン・キャランシー

## Franz Uy

Occupation: English instructor

Born : 1984 Residence : Pasig City

Hobby : playing with her pet cat

Photos courtesy of Franz Uy

## ✳ ロリータ・ファッション

世界に広がるKAWAII文化。中でも本格派が着こなす「ロリータ」は、欧州貴族社会の衣装とおとぎ話のお姫様のイメージが融合した独自のファッションだ。

Lolita is a Japanese KAWAII fashion inspired by European aristocratic fashion and clothing and styles of a princess from fairy tales.

# 経済格差と戦うデザイナー

## ● ジャスティン・シャンテルさん

シャンテルさんがロリータを知ったのは学生時代の2007年。大学図書館で原宿ファッションを紹介する日本の雑誌『FRUiTS』を見つけたときだった。元々、アニメ『カードキャプターさくら』の大道寺知世のファン。日本サブカルと15世紀ヨーロッパのゴシック様式の服飾も好きだったため夢中になった。翌年に母と共に訪れた原宿で決意を固め、同年に自身のブランドDorotee Sweetlipsを設立。そこから14年間、市販品を仕立て直して作品を制作・販売してきた。

ロリータの中心地原宿ではあらゆる「最もクレイジーな衣装」が売っているが、フィリピン人が買うには「ペソが安すぎる」。「地元の店で良さげな衣類を物色し、自作する」のがフィリピン式ロリータ道という。夢は自分のブランドの世界展開。YouTubeや物販サイトEtsyでも本格的に活動を始めた若き起業家だ。

デザイナーからモデルまで務めるシャンテルさん。



# “Filipino Lolitas Look at Thrift First!”

I discovered Lolita fashion way back in 2007, when I was browsing our college library and found a Japanese fashion magazine titled *FRUiTS*. I already loved Japanese fashion and pop culture. Also, I was into Gothic and Victorian aesthetic so I immediately fell in love with the gothic Lolita aesthetic.

*Cardcaptor Sakura* had a huge influence on my fashion sensibilities' growing up. It was actually because of Tomoyo that I got interested in dressmaking and Japanese fashion.

Japan has the luxury of having direct access to major brands, also having a “home” place like Harajuku, which plays a big role in the self-expression of the fashion for the youth. On the other hand, Lolita in the Philippines is very unique given the economy, landscape and culture. Ordinary Filipinos can not afford to buy a branded dress. That is why majority of Lolitas here look at thrift first!

In 2002, I started my brand, Dorotee Sweetlips. I mostly make the dresses myself by hand, using mostly reclaimed materials. I think the brand's identity has always been sustainable and anti-fast fashion.



Dorotee Sweetlips

## ジャスティン・シャンテル

1989年生まれ。首都圏マニラ市在住。  
デ・ラ・サール大学プロダクトデザイン科卒。  
最近夢中なこと：ロリーター筋

## Justine Chantelle

Born : 1989 Residence : City of Manila  
Alma mater : De La Salle University  
Hobby : Lolita Fashion

Photo courtesy of Justine Chantelle

# 「ロリータとコスプレは別物」

● マユ・マシェリさん

小さい頃からフランス人形やロココ様式（18世紀フランス美術）が大好き。中学の頃ゴシックホラー映画『インタビュー・ウィズ・バンパイア』にハマリ、さらにMana様の存在を知ってゴスロリ（黒を基調としたロリータ）の世界に。『デスノート』の弥海砂、『ローゼンメイデン』の水銀燈にも影響を受け、彼女たちに近づくべく画像を収集した。

当初はロリータとコスプレを混同しており、ローゼンメイデンキャラのコスプレもロリータだと思っていた。しかしロリータの先達から「啓蒙」を受け、両者を別物と理解。2010年、母親に頼んで日本のロリータブランド「BABY, THE STARS SHINE BRIGHT」のドレスを買ってもらったのが「本当のロリータデビューだった」。

ロリータの語源となったナボコフの少女性愛小説『ロリータ』と、ファッションは現在全く関係なく、むしろ露出を避けるロリータファッションは女性の性的対象化とは対極にあるという。



## マユ・マシェリ

1994年生まれ。カピテ州カピテ市在住。セントスコラスティカ大学マスコミュニケーション学科卒。最近夢中なこと：絵を描くこと、アニメ、マンガを見ること

## Mayu Ma Chérie

Born: 1994 Residence : Cavite City  
Alma mater : St. Scholastica College  
Hobbies: drawing pictures, reading manga, watching anime

Photos courtesy of Mayu Ma Chérie

Japanese  
Subculture  
X Me

Lolita Fashion  
ロリータファッション

## “Lolita is different from Cosplay”

I’ve always loved the fashion of Victorian and Rococo eras and I’ve always loved porcelain dolls too. I used to collect them. And I’m also a fan of the film, *Interview with the Vampire*, when I was in high school, and I love the characters’ fashion and overall vibe! So, when I discovered the existence of Lolita fashion, I instantly fell in love with it! I found out about it first through Mana-sama. Then I also fell in love with some of the outfits of Misa Amane in *Death Note* and Suigintou in *Rozen Maiden*.

However, back then Lolita fashion wasn’t accessible yet here, I was just adding laces and cameo brooches to normal dresses. At first, I was a bit confused between Lolita and cosplay. I thought wearing Suigintou’s outfits would make me a Lolita but I was wrong! After that I started asking my mom to buy me Lolita clothing when she went to Japan. She bought me a jumper skirt, one-piece dress and blouse of the brand Baby, The Stars Shine Bright, and that’s how I got my first lolita clothes!

Lolita should NOT be confused with the novel *Lolita* by Nabokov, it has NOTHING to do with that novel, despite the common misconception. That novel has a sexual nature, while there is nothing sexual about Lolita fashion.



# なぜ「ボルテスV」は国民的アニメになったのか

● アテネオ・デ・マニラ大学 チェンチュア助教



『超電磁マシーン ボルテスV（ファイブ）』——「原産地」である日本では、1970年代に量産されたロボットアニメの一つに過ぎず、決して知名度は高いとは言えない。しかし、ここフィリピンでは国民的アニメの地位を確立しており、主題歌の知名度は国歌に次ぐとさえ言われる。現在まで9回放送され、実写版ドラマも今年民放大手GMAで放送予定だ。なぜ、ボルテスVはこれほどフィリピン国民に愛されるに至ったのか。日本のサブカルに詳しいアテネオ・デ・マニラ大学のチェンチュア先生に、フィリピンにおける日本アニメ史を聞いた。

Photos courtesy of Dr. Karl Ian Uy Cheng Chua

「ボルテスVはボアサン帝国から地球を守ることができるのか!？」と銘打った1978年当時の新聞広告 Newspaper advertisement featuring Voltes V appeared in 1978

## マジンガーZよりボルテスV

フィリピンではテレビが一般家庭に普及してきた1970年代後半からテレビアニメ放送が始まった。最初のアニメーションは『トムとジェリー』などの米国製。そうした中、メディア会社クエスターが『マジンガーZ』や『闘将ダイモス』など、70年代の日本のロボットアニメ5作品の放送権を買い取る。その中にボルテスVもあった。

これらのアニメは78年5月から平日の午後6時～6時半という家族で視聴できる時間帯に放送。スポンサーが5つの作品のうちボルテスVだけを好んだため、大々的に宣伝された。さらに放送日も視聴率が高い金曜日。そのかいあって最高視聴率は58%を記録した。

## 戒厳令下の日本アニメ

カルト的人気作となったボルテスVだが、最後の4話を残したところでマルコス政府が放送中止を命令。理由は諸説ある。戒厳令下で「帝国に対する抗戦」をテーマとする同作は政府に不都合だった説、放送していたGMA—7

は当時唯一の非政府系放送局だったため攻撃を受けたという説などだ。

ただ当時、カトリック女性団体が暴力表現を理由に放送中止を求める嘆願書を政府に提出していた。作中キャラのリトルジョン（剛日吉）の声優セリナ・クリストバルさんも「カトリック団体からの圧力とそれを支持する中間層の親たちの声にマルコス大統領は応えた」と証言。さらに、他ロボットアニメが同時に放送中止された一方で、『キャンディ♡キャンディ』などは同時期に家族向けコンテンツとして放送されていたことから、単なる暴力表現規制だった可能性もある。

## 海賊版を買い求めるファンたち

放送業界の自由化が進んだ92年以降、民放ABS-CBNが放送言語のフィリピン語化を進める。日本アニメのフィリピン語吹き替えもこの頃から始まった。最初のフィリピン語吹き替え日本アニメ『小公子セディ』『小公女セーラ』は大ヒット作となった。90年代中期には、『ドラゴンボールZ』『セーラームーン』『らんま1/2』をはじめとするアニメがあふ

れた。ただ、米国経由で入ってくるためキャラ名の変更やオープニングの主題歌がカットされるなど日本の要素を薄める習慣は続く。だが、日本の「アニメ」を米国の「カートゥーン」(cartoon)と区別するようになったファンたちはこれを嫌い、ファンが字幕を付けた海賊版ビデオを販売する店に殺到した。

インターネットの時代になると、ファンはファイル共有ソフト上でコミュニティーを作り、ファン字幕付き海賊版アニメを共有。テレビ局の吹き替え担当者は、ファン字幕を参照して吹き替えの正確さを確認するという倒錯現象も発生した。

## ボルテスVの復活

98年、あるテレビ番組がボルテスVの歌を放送したところ大反響となる。これを機に99年、フィリピン語吹き替え版が制作され、ブームが再燃。その後も多数の吹き替え版が制作され、2017年には5回目の吹き替え版が放送。こうしてボルテスVは世代を超えた国民的アニメとなった。

ただ概して、日本は著作権に厳格だった上に、フィリピンを有望な市場として見ていなかったという印象だ。そんな中でも、海賊版を通じて「アニメ」「マンガ」は着実にローカルに浸透している。今年の大統領選でレニ・ロブレド候補の支持者たちは、日本のアニメ風のテーマソングビデオを制作したほどだ。「マンガ」の影響を色濃く受けた作風のフィリピン産コミックも多い。



ナビのサブカルアカデミア

Navi Manila Subculture  
Academia

Interview with  
Dr.Karl Ian Uy Cheng Chua

## Voltes V Beat Mazinger Z

In the Philippines, Cartoons began to be broadcast in the 1970s, when TV ownership increased in the Philippines. The first cartoons aired, such as *Tom and Jerry*, all came from U.S. In the late 70's, a media company, Questor, whose CEO had watched anime in Japan, bought the broadcasting rights of 5 robot anime titles, including *Mazinger Z* and *Voltes V*. The five titles began broadcast in the first week of May, 1978.

Thanks to "random interest of corporate sponsors" of the five titles, Voltes V was largely advertised. In addition, it was broadcast on Fridays, when higher viewership was garnered. As a result, the viewer ratings of Voltes V reached a peak of 58%.

### カール・イアン・ウイ・チェンチュア先生

アテネオ・デ・マニラ大学助教、国際交流基金研究員として一橋大学在籍中。

1980年生まれ。イロイロ市出身。一橋大学で博士号取得。最近夢中なこと：日本人々との触れ合い。

### Dr. Karl Ian Uy Cheng Chua

Assistant Professor at Ateneo de Manila University, Japan Foundation Research Fellow at Hitotsubashi University, Tokyo  
Ph.D. ( Hitotsubashi University )  
Born : 1980 Home :Iloilo City  
Hobby : interaction with Japanese locals

# VOLTES V and Japanese Anime in the Philippines

VOLTES V is a Japanese anime, which only a few people know in Japan but, almost all the Filipinos know. The theme song, “Voltes V no Uta” is said to be the second most known song to the national anthem in the Philippines. Why and how did Filipinos come to love Voltes V and adopt Japanese anime? Navi Manila interviews Dr. Karl Ian Uy Cheng Chua who specializes in Japanese pop-cultures.

## Japanese Anime under Martial Law

Voltes V became a cult favorite, but before the last four episodes could be aired, the government ordered the show off the air. There are various speculations as to why: One theory was that the Marcos Martial Law government found it might lead to uprising because of the anime’s theme of “rebellion against a dictator.” Another was that GMA-7, the only non-governmental broadcasting station at the time, was under attack by the regime.

On the other hand, a Catholic women’s group submitted a petition to the government demanding that Voltes V broadcast be stopped due to the violent scenes. Selina Cristobal, who played Little John (Go Hiyoshi), testified that “President Marcos responded to the pressure from the Catholic groups and middle-class parents. As a result, Voltes V was taken off the air along with the five other robot anime shows. However, Japanese anime itself was not banned. *Candy♥Candy* and others continued to be broadcast as family-friendly cartoons.

## Filipinization and “Fansub”

After the liberalization of the telecommunication industry in 1992, private broadcasting company ABS-CBN began to use Filipino as their broadcasting language. The Filipino dubbing of cartoons also began around this time. In the mid-90s, there was a flood of anime such as *Dragon Ball Z*, *SailorMoon*, and *Ranma 1/2*. However, this included the practice of diluting the works’ Japanese tastes by localizing character’s names and cutting

opening songs. Filipino anime fans who disliked this, went to shops selling pirated anime with fan-produced subtitles.

## Voltes V is Back

In 1998, a TV program aired a song about Voltes V and it became a huge sensation. This led to the production of a Filipino dubbed version in 1999. Numerous dubbed versions have been produced since then, and the fifth dubbed version was broadcasted in 2017. It is now a multigenerational national anime.

However, my general impression is that Japan observed strict copyright laws and did not see the Philippines as a lucrative market. However, “anime” and “manga” have so deeply penetrated Philippine society through piracy that they have become local. For example, supporters of Leni Robredo had made a Japanese anime version of the music clip of her theme song for her presidential campaign, and the aesthetics of many Philippine komiks (comics) are influenced by manga.



アテネオ・デ・マニラ大学に置いてある漫画蔵書の一部。先生はグルメ漫画の収集家なのだとか。  
Dr.Karl Ian Uy Cheng Chua’s manga collection. He is a gourmet manga collector.



# 「アニポリウム」

# 始動。

## ANIPORIUM is BORN.

オンラインアニメグッズショップ「アニポリウム」が、ついにオープン。フィリピンのアニメファンやフィギュアコレクターたちの注目を集めています。いったいどんなアニメショップなのか？アニポリウムの中の人に聞きました。

The online anime goods shop ANIPORIUM has finally launched. The shop has been much anticipated by Otaku people in the Philippines. Navi Manila speaks with the people behind ANIPORIUM to find out what the online anime shop is like. Photo: Sean Aleta

日本からの本物、最新の商品でアニメファンの期待に応えたい。

アニメファンとして、フィリピンでは本物のアニメグッズを買うことが難しいことを残念に思っていました。最新の商品を買うには海外のオンラインショップ利用するしかなく、送料も含めると高額になってしまいます。市場調査を行ったところ、フィリピンでは18歳から34歳の若い世代で日本のアニメ、サブカルチャーの人気の高いことがわかりました。そうしたフィリピンのアニメファンに、100%オリジナル商品を手頃な価格で購入できるサービスを提供したい。そんな思い

から、アニポリウムは生まれました。

アニポリウムが扱うフィギュアなどの商品は日本メーカーのオリジナル商品。すべて日本から輸入され、在庫販売はもちろん、日本で販売される最新商品の事前予約などもできます。輸入手続きを一括化することで送料を抑え、日本で買う場合と変わらない価格での提供を実現しました。

生まれたばかりのアニポリウムは、これからフィリピンで成長していきます。多くのファンの方と出会い、末永くお付き合いしていきたいと思っています。





The People behind ANIPORIUM : (Front row from left) Royenna Marguerite Muñoz, Aoi Ikeda , Zabyzaky Leccio (Top row from left ) Luis Bendana, Maika, Aldrine Liera Medrano, Suzeth Ann Aya-ay, Kaito, Noriko Mizushima

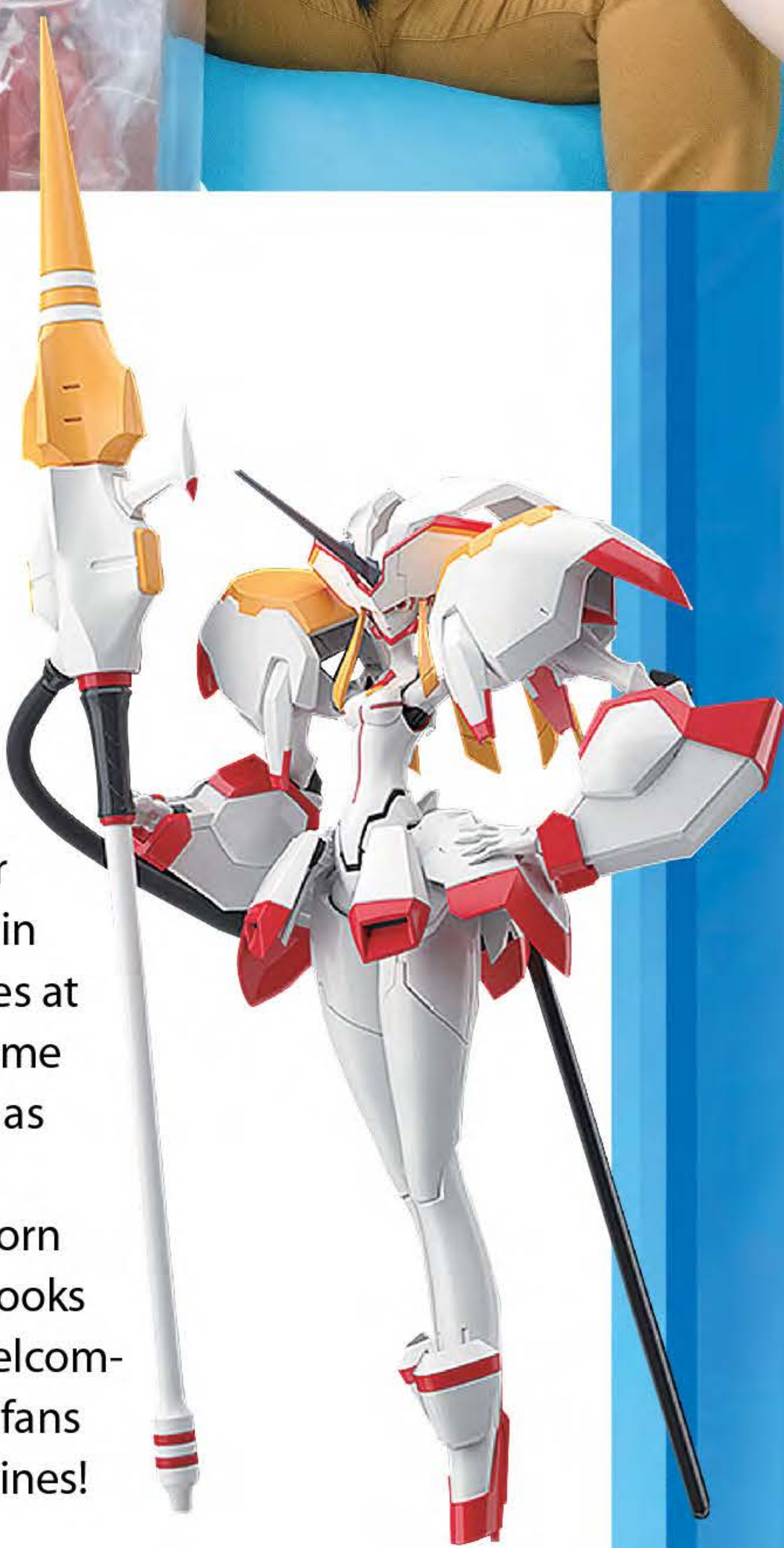
# Genuine Anime Goods from Japan to Live up to Your Expectations

As an avid anime fan, I think it is unfortunate that we have difficulty buying authentic anime goods in the Philippines and it costs a lot to purchase the latest items of anime goods on overseas e-commerce sites. We launched ANIPORIUM to enable anime fans in the Philippines to buy 100 % original products at affordable prices.

At ANIPORIUM, all products such as figures are officially licensed by Japanese anime goods manufacturers. Bulk importing from Japan allows us to

reduce the shipping cost and offer the products in the Philippines at almost the same selling prices as Japan.

The newly born ANIPORIUM looks forward to welcoming all anime fans in the Philippines!



## 池田 葵 Aoi Ikeda, CEO

1987年生まれ。愛媛県出身。  
好きなアニメ：Fate、進撃の巨人、ヨルムンガンド、へうげもの  
Born in 1987, Aoi Ikeda , CEO of ANIPORIUM is from Ehime prefecture, Japan. His favorite anime includes Fate, Attack on the Titans, Hyouge-mono



## ザブ・レシオ Zabyzaky Leccio

1990年生まれ。マニラ首都圏マリキナ市出身。  
好きなアニメ：D.Gray-man、ワンピース、ポケモン、ベルセルク、新世紀エヴァンゲリオン、クレイモア、るろうに剣心、GTO、カウボーイビバップ、ログ・ホライズン  
Zabyzaky Leccio, General Manager was born in 1990, in Marikina City, Metro Manila. His favorite anime includes D.Gray-man, One Piece, Pokemon, Berserk, Neon Genesis Evangelion, Claymore, Samurai X, Great Teacher Onizuka, Cowboy Bepop, Knockout, Log Horizon

## 参加できるオタクコミュニティ フィリピンにしながらアキバ体験

アニポリウム始動前、2021年10月から今年1月まで「No Name Anime Shop Project」キャンペーンを行いました。私たちのアニメショップのビジョンを、オタクファンに知ってもらうためです。また、コロナ禍の中でイベントもなく、仲間とも会うことができない中で、このプロジェクトを通じてつながりを提供したいとも思いました。

結果、大きな反響があり、キャンペーン中にできたコミュニティは今も拡大を続け、今年中に7万5,000人に到達する見込みです。また、キャラクター KaitoとMaikaが生まれ、「アニポリウム」という名前も、ファン投票を基に決まりました。

アニポリウムは、単にアニメショップという存在にとどまりません。オタクコミュニティの一員であり、オタクファンにとってのファンタジーへの懸け橋であり、ファンタジーを実現するプラットフォームでありたいと思っています。誰もが参加できて、フィリピンにしながら、オタクの聖地・秋葉原にいるような体験ができる。それが、アニポリウムです。

## Engage the Otaku Community and Indulge in Akihabara Experience Right Here

Prior to launching ANIPORIUM, we ran the No Name Anime Shop Project campaign, aiming to promote our vision. At the same time this strategy we made has a goal to reach and expand our brand awareness. We also provided the otaku community with a chance to collaborate with fellow otakus while their chances to showcase themselves was limited and events were cancelled. The campaign was a success. Even without our shop yet, we reached an engagement and audience

of 16,000 and it is still growing to reach a 75,000 mark before this year ends. During this campaign, our characters Maika and Kaito were developed and the shop name ANIPORIUM was decided.

We don't limit ANIPORIUM to be an anime shop, and as part of the otaku community, we want to be a bridge in reaching everyone's fantasies, fulfilling them, and making them happen, as well as offer the Akihabara experience in the Philippines.





**イェン・マルゲリート・ムニョス**  
**Royenna Marguerite Muñoz**

1998年生まれ。サンバレス州スービック出身。  
好きなアニメ：ワンピース、Fairy Tail、ブラッククローバー  
Royenna Marguerite Muñoz, Digital Marketing Associate was born in 1998, in Subic, Zambales. She likes anime such as One Piece, Fairy Tail and Black Clover



## オタクとオタクをつないで コミュニティを盛り上げる!

フィリピンには、アニメショップがたくさんあります。その中で、アニポリウムのユニークな点を挙げるとしたら、まず、日本のメーカーのオリジナル商品を扱っていること。例えば、本物のフィギュアは、ディテールにもこだわってしっかり作られているのがわかります。アニポリウムではフィギュア、プラッシュドール、カプセルトイなど1,300種類以上、約2万3,000点の商品をストックしています。そして、注目してほしいのはウェブサイト。商品を買うだけではなく、「オタク仲間と会話」「オークション」など、ユーザーが参加して楽しめる企画を盛り込んでいます。

アニポリウムは生まれたばかりのオンラインアニメショップですが、近い将来、実店舗も開き、フィリピン各地に支店を展開させていきたいと思っています。さらに、アニメカフェやレストランも。オタクファンが集うイベントの開催も準備を進めています。皆さんと一緒に、オタクコミュニティを盛り上げていくのが、アニポリウムの目標です。

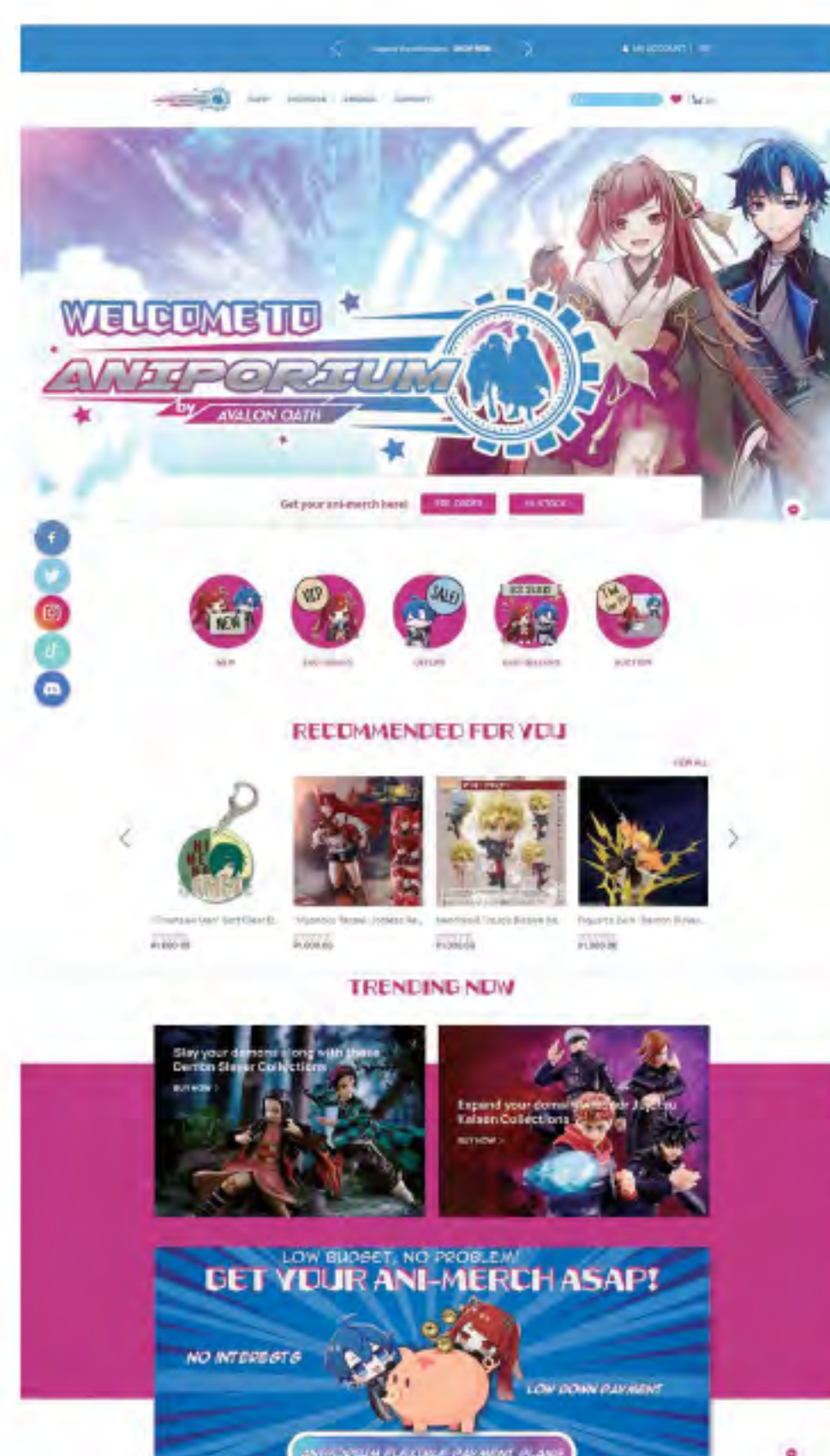
## Check Out Our Otaku Friendly Website Boost up the Otaku Community!

Among many anime shops in the Philippines, what makes us ANIPORIUM unique is that we sell original and authentic anime goods from Japan. Genuine products such as figures are obviously made with a great diligence. At ANIPORIUM, we have in stock product line-ups of more than 1,300 and there are around 23,000 items in total.

Please check out the ANIPORIUM website, which is full pack of great features such as "Talk

with Fellow Otaku" and "Auction" etc.

ANIPORIUM is just a newborn online anime shop but aims to open brick and mortar shops nationwide. We are also plotting events for otakus. Let's build a great otaku community together!



<https://aniporium.ph>



「ナビマニラ」6月号

# 読者 アンケート



「ナビマニラ」6月号 (Vol.90) をお読みになった感想をお聞かせください。下のQRコードをスキャンして回答いただけます。

アンケートにご協力いただいた方の中から抽選で10名様に、オンラインアニメグッズショップ「アニポリウム」(本誌18～21ページ参照) のデジタルギフトカード (500ペソ) を差し上げます。



(イメージ写真)

※アンケート回答フォーム記載の注意書きをお読みになり、同意のうえ、回答および応募をお願いいたします。

※当選された方にはEメールで通知いたします。

※お送りいただきました個人情報は小社内での誌面制作の参考および賞品の発送のみに使用いたします。



<https://aniporium.ph>



アンケート回答URL

<https://forms.gle/tpRiDBJsLwNtL7Pw8>

## Answer the Navi Manila Readers Survey and Get a Chance to Win a Prize!

Scan the QR Code to answer the Navi Manila June 2022 Vol. 90 Readers Survey. Ten(10) lucky winners get a Gift Card(500pesos) from ANIPORIUM online anime goods shop (see pages 18 - 21) .

\*Please read the disclaimer in the questionnaire form before answering the questions.

\*The winners will be notified by email.

アンケート締め切り 2022年6月27日  
Entry Closes on 27 June, 2022

# Saka na ang isda?

魚はサカ・ナ?

フィリピン語 アレ・コ



みなさん、こんにちは。Kumusta kayo? フィリピン語と日本語はどちらも基本的に母音がa,e,i,o,uの5つなので、響きのよく似た言葉が多くあります。

例えば、フィリピン語のmanga (マンガ) は日本語の「漫画」と同じ音ですが、意味は「マンガー」。また日本語の「嘘」と同じ音のフィリピン語のuso(ウソ)は「流行」という意味です。“Uso ang online workouts” (オンラインワークアウトが流行っている) のように使われます。

今回はフィリピン語なのに日本語に聞こえる、または日本語なのにフィリピン語に聞こえる言葉を紹介します。

## anoと「あの」

日本語とフィリピン語で同じ音の言葉としてまず挙げられるのが「あの」と「アノ (ano)」。フィリピン語の「アノ」は本来は「何」という意味で、例えば「これは何ですか?」は“Ano ito?”と聞いたり、語尾につけて“Mainit, ano?” (暑いね)のように相手と認識が同じであることを軽く確認したりするときに使います。また、日本語の間投詞「えーと」のように次に話す言葉を考えている時などにも“Tapos ano, ~” (それから、えっと~)、“Ano kasi ang ano” (だってあれがあれだから)のように会話の中で無意識に発するフィラーとして使ったり、物の名前が出てこない時に使う「あれ」のように“Paki-abot ng ano.” (あれを取って)といった使い方があります。

## イタイとイナイ

フィリピン語でイタイ(Itay)は

お父さんのこと。「痛い」や「居たい」ではありません。「タータイ (Tatay)」とか、呼びかける時は「タイ(Tay)」という言い方もあります。父親を「アマ(Ama)」と呼ぶ地域や家庭もあります。そしてお母さんはイナイ(Inay)。「居ない」ではありません。「ナーナイ (Nanay)」「ナイ(Nay)」あるいは「イナ(Ina)」とも呼びます。お姉さんは「アテ (Ate)」です。「イタイ父親とイナイ母親、アテになるのはお姉さんだけ」と覚えれば覚えやすいかもしれません。

では、フィリピン人には日本語がどう聞こえているかというと、「弟」はフィリピン人には「ウト・ウト(utu-uto)」と聞こえるそうです。「ウト・ウト」は言いつけ通りに盲従すること。そして日本語の「お父さん」もフィリピン人には「ウトゥサン(utusan)」に聞こえると言います。ウトゥサンとは「言いつけられる人」「召使い」のことです。

## bakaとバカ

筆者とフィリピン人の夫が結婚したばかりの頃、“baka?” “baka?”と言いつけていたら、実家の母に「バカ?」と怪訝な顔をされました。“baka”というのはフィリピン語で「たぶん」「そうかも」という意味ですが、抑揚は違ってても日本語の「馬鹿」と同じ音なので日本語のバカと誤ってしまいますね。baka (↗) と語尾が上がると「たぶん」という意味の言葉ですが、baka (↘) と語尾が下がるとスペイン語のvacaから来た「牛」という意味です。「ニラガン・バカ」(nilagang baka=牛肉を煮込んだスープ)や「ギニサン・バカ」(ginisang

baka=牛肉の炒め物)などの料理があります。

フィリピン語で「炒める」を表すgisaやginisaには「油が染み出すまで長時間炒めるが如く問い詰める」という暗喩を含めた表現もあるので、「バカ(牛肉)」を「イタメて」食べると、フィリピン語を知っている日本人ならクスッと笑えるストレス解消法になりそうです。さらに、日本人はよく「あ、そうか」と相槌をうちますが、これはフィリピン人には“aso ka” (アソ・カ) と聞こえます。asoは「犬」、kaは「あなた」なので「あなたは犬だ」と言っているように聞こえるのです。

## Saka naと魚

フィリピン語の“saka na” (サカ・ナ) は日本語の「魚」に聞こえます。意味は「またにしよう」。何かを今ではなく、またそのうちやりましょう、また今度にしよう、という時に使います。フィリピン語で「魚」は「イスダ(isda)」。我が家では“Saka na ang isda” 「魚はサカ・ナ (また今度にしよう)」なんて冗談を言っています。

文：デセンブラーナ悦子



日英・タガログ語通訳。大阪外大フィリピン語学科卒。在学中にフィリピン大学に交換留学。フィリピン人男性と1992年に結婚後マニラ在住。

Twitter:  
フィリピン語  
ミニ講座@  
FilipinoTrivia



# 日本にゆかりのある バギオの観光地を巡る

今年3月からバギオ市の環境NGOコーディネータ・グリーン・ネットワーク（CGN）でインターンを始め、3カ月が過ぎようとしています。

5月上旬現在、バギオでは新型コロナウイルスに関する制限はマスク着用のみで、街は多くの観光客でにぎわい、パンデミック前の活気を取り戻しつつあるようです。パンデミック中にリニューアルや新規にオープンした観光地もあり、今回はその中から日本に所縁のある観光地を3カ所紹介します。

## ①ミラドールヒル・エコパーク

ミラドール（Mirador）とはスペイン語で展望台という意味。エコパーク内には「嵐山バンブーグローブ」「ロックガーデン」、新型コロナウイルスで亡くなった人を追悼する「パンデミック慰霊碑」、そして「ミラドールヒル平和記念碑」があります。

この平和記念碑は日本の鳥居を模していて、終戦75周年目に当たる2020年12月14日に竣工し

ました。鳥居につり下がる鐘には、平和を願う象徴として戦中にミラドールの丘に投下された米軍の不発弾の一部が使われています。鳥居越しにバギオの街並みを見渡せ、夕暮れ時には、右ページの写真のように美しく幻想的な風景を見ることができます。

## ②聖フランシス・ザビエル修道院 バンブー教育デモファーム

通称バンブー・サンクチュアリと呼ばれる知る人ぞ知る観光スポット。険しい坂を登った先にあり、京都の嵐山を思わせるような雰囲気があり、SNSで「小さな京都」として紹介されているほど。入口からアーチを通過すると竹林の道が見えてきます。竹の緑色と柵の赤色が絶妙にマッチしていて、インスタ映え間違いなしです。

バンブー・サンクチュアリはフィリピンの竹財団とカトリック・バギオ教区による環境事業の拠点でもあります。竹林を有効活用し、土壌侵食や地滑りの起こりやすい地域の地盤を安定

させることをめざしています。

## ③バギオ・ボタニカルガーデン

リニューアルしたばかりのバギオ・ボタニカルガーデン（植物園）へは、バギオ市の中心部セッションロードからタクシーや、観光地マインズビュー（Mines View）行きのジープで約10分。園内には日本庭園、韓国庭園、中国庭園、カナダのオンタリオ州バーン（Vaughan）市とバギオ市との姉妹都市を記念として作られたガーデン、フィリピンとタイの友好国の証として作られた象のモニュメント、コーディネータ地方の文化を伝えるコーディネータ・ビレッジがあります。まるで世界を旅しているかのような雰囲気の中、いろいろな国の文化を感じることができるスポットです。

日本庭園には両側に無数の地蔵が並ぶ階段があり、登ると鳥居が見えてきます。鳥居をくぐった先にあるのは、戦時中に日本軍が掘った防空壕。野戦病院として使われていたというこの防



Baguio Botanical Garden 所在地：37 Leonard Wood Rd. 入場料：大人 10ペソ 子ども 5ペソ 開園：6am～6pm



Mirador Heritage and Eco Park

所在地：15 St. Theresa Ext. 入場料：100 ペソ

開園：6am ～6pm（年中無休）

空壕の真っ暗な中を奥深く入って行くことができます。いくつもの小さな部屋や階段があり、このようにほぼ当時のまま残されている防空壕は珍しいのではないのでしょうか。鳥居の隣には慰霊の碑があります。バギオ市では多くの日本兵が亡くなったことを思い起こさずにはられません。バギオのトンネルには山下奉文陸軍大将の財宝が隠されているという伝説があり、今も山下財宝探しに血眼になっている



St. Francis Xavier Seminary Bamboo Educational Demo Farm (Bamboo Sanctuary) 所在地：Pacdal Liteng

入場料：無料 開園：8am ～5pm（年中無休）

フィリピン人がいるのだそうです。今回紹介したバギオの観光地には戦時中の足跡が多く残されていて、日本とフィリピンとの歴史について改めて学ぶことがで

きました。これまで日本の視点から歴史を学びましたが、フィリピンの視点からも歴史を知ることは、両国が友好関係を築いて行くうえでとても大切だと思いました。

### 古瀬 貴一

環境NGOコーディネエラ・グリーン・ネットワークインターン。文部科学省主催「トビタテ！留学JAPAN」日本代表プログラム14期生。  
※本誌26～27ページに古瀬貴一さんのインタビュー記事を掲載しています。

コーディネエラ・グリーン・ネットワーク (CGN) ウェブサイト (QRコード左)  
Yagam Coffee オンラインショップ (QRコード右)



## 生徒募集

まにら新聞監修

日本語Eラーニング 国語・作文教室

お子様の国語力をしっかりサポート

日本の学校教科書を用いたオンライン授業を小中学生に提供しています。正しく「話せる・書ける」をしっかりサポート。受験や進路対策もお手伝いします。詳しくはホームページをご覧ください。(海外からも受講可能) [www.manila-shimbun.com/info/school.html](http://www.manila-shimbun.com/info/school.html)



### ▽クラスと授業時間

授業コマ数：1コマ50分、国語：週3コマ 作文：週2コマ 月4回まで

|     | クラス名称  | クラスレベル      | 授 業 時 間             |
|-----|--------|-------------|---------------------|
| 国 語 | J2     | 中学上級レベル     | 毎週土曜日9:30am～12:30pm |
|     | J1     | 中学初級レベル     |                     |
|     | E3     | 小学上級レベル     |                     |
|     | E2     | 小学中級レベル     |                     |
|     | E1     | 小学初級レベル     |                     |
|     | B (入門) | 日本語初心者      |                     |
| 作文  | 作文     | 日本の中高大学受験向け | お問い合わせください。         |

### 【授業料】

入学金：  
3,000ペソ (6,600円)  
※教材代含む

月 謝：  
(1) 国語教室：  
6,000ペソ/月 (13,200円)  
(2) 作文教室：  
8,000ペソ/月 (17,600円)

※きょうだいで受講の場合  
月謝は各2割引となります。

問い合わせ・連絡先 日刊まにら新聞編集部

浅井敢次郎 asai@manilashimbun.com

または @manilashimbunkokugoschool



## 高校クラス開設予定

高校生のお子様を持つ保護者様、  
お問い合わせください。

# マニラで直撃 一問一答

フィリピン在留邦人、フィリピンと日本を拠点に活動する人に聞く25の質問

## Q1 フィリピンに来た年は？

2022年3月です。

## Q2 今住んでいるのは？

バギオのコンドミニアム。

## Q3 フィリピンに来た理由は？

はじめてフィリピンに来たのは2019年の夏休み、イロイロでの語学留学でした。その時に会ったフィリピン人のフレンドリーかつホスピタリティのすばらしさに心惹かれました。このような経験から絶対にフィリピンはまた行きたいと考えていたので、文部科学省主催の「トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム」を利用してカナダで6カ月の留学と、フィリピンで5カ月インターンをすることにしました。

## Q4 フィリピンの「こういうところが好き」

フィリピンの人たちの多様性を尊重してなんでも受け入れようとするオープンマインドなところが本当に素晴らしいと思っています。

## Q5 フィリピンでうれしかったことは？

イロイロに語学留学していた時、学校の先生が週末と一緒にショッピングモールへ行くなど、友達のように接してくれたこと。フィリピン人はクマイン・カナ? (Kumain ka na? ご飯食べた?) とあいさつするほど食事を大切にいて、初対面なのに「一緒にご飯を食べよう」と誘ってくれます。また、世界一甘いマンゴーで知られるギマラス島に行った時、見ず知らずの人たちの誕生日会に飛び入り参加させてもらったのもいい思い出です。

## Q6 フィリピン暮らしで困ったことは？

予定通りにはうまく行かず、思ったようにはいかないこと。逆にこの状況は日本ではあまり体験できないので、柔軟性と変化対応力が鍛えられるのでいつもポジティブに考えています。

## Q7 趣味や休日の過ごし方は？

友達とカフェに行ったり、バギオの街をジブ

ニーで散策したりしています。とにかく、家にいるよりは外へ出ること、新しいことを自分の目で見体験するようにしています。

## Q8 今凝っていることは？

コーヒーが好きなのでバギオのカフェ巡り、カフェホッピングをして新しいコーヒーとの出会いを探しています。

## Q9 フィリピンでお気に入りの場所？

タガイタイ。自然が豊かで、タール火山とカルデラ湖はまさに絶景。

## Q10 フィリピン国内で行きたいところは？

海が好きなので、セブ、パラワン、シアルガオ。あと、コーヒーの名産地ダバオのマウント・アポにも行ってみたいです。

## Q11 これまで行ったことがある国は？

初めての海外はオーストラリア・メルボルンでの語学留学。その後、フィリピンのイロイロにボランティアと語学留学で行き、米国サンフランシスコ、シリコンバレーにも企業視察に行ったことがあります。それ以降はコロナ禍で海外にしばらく行けなくなり、2021年の9月からカナダのカルガリー大学へ留学しました。

## Q12 お気に入りの国・都市は？

オーストラリアやカナダは多民族・多文化国家で、とても暮らしやすいと感じました。メルボルンには独自のカフェ文化が根付いていて、スターバックスなどのチェーン店はほとんどなく、地元の個人経営のカフェがたくさんあります。

## Q13 海外旅行で行きたい国・都市は？

スペイン・バルセロナ：9月から交換留学をする予定です。

メキシコ：メキシコ料理が好きなので本場のを試してみたいのと、カナダに留学していた時にメキシコ人の友達と仲良くなり、陽気なノリがとても良く親しみやすかったからです。

まだ行ったことがないアフリカ大陸では、コー

古瀬貴一 さん  
Furuse Kiichi

1999年生まれ。愛知県岡崎市出身。金沢大学人間社会学域法学類4年生。文部科学省主催の「トビタテ！留学JAPAN」日本代表プログラム14期生として、「エシカルなコーヒー」をテーマにバギオの環境NGOコーディネエラ・グリーン・ネットワークでインターン活動中。



facebook



Instagram



4月、アラバン・タウンセンターで行われた農家支援イベントにコーディネエラ・グリーン・ネットワークが出店したコーヒースタンドにて撮影。

ヒーで有名なケニア、コーヒー発祥の地エチオピアに行ってみたいです。

**Q14** コロナ禍が終息したら、何をしたい？  
制限なく海外旅行をしたいです。

**Q15** 果てしなく食べたい好物は？

「Mang Inasal」のチキン（Pecho）が一番好きなフィリピン料理です。もちろん、ご飯食べ放題をいつも選んでいます。

**Q16** 尊敬する有名人は？

尊敬する有名人はジャーナリストの池上彰さん。政治や社会問題について正確に分かりやすく教えてくれて、相手の興味を引き付けるように論理的に解説する姿は本当に尊敬しています。

**Q17** 好きな酒は？（種類、銘柄）

酒は少し飲む程度。好きなお酒はマルガリータです。

**Q18** 好きなスポーツは？

自分でプレーするのはテニスで、最近ゴルフを始めました。

**Q19** 好きな本は？（署名、作家）

『投資家が「お金」よりも大切にしていること』（藤野英人著）

経済に疎い私を変えてくれた本。そもそもお金とは何か？ 投資とは何か？投資の目的とはなんなのか？ 投資によって世界がどう変わるのか？ を教えてくれる本です。この本を読んで株式投資に興味を持つようになりました。

**Q20** 好きな音楽は？

最近よく聞くのは洋楽で、ブルーノ・マーズ、マルーン 5、エド・シーランの曲が好きです。邦楽なら平井大、ONE OK ROCKです。

**Q21** 好きな映画や演劇は？

「ラ・ラ・ランド」は途中寝そうになるくらい退屈だったのが、最後で全てがつながり、臨場感溢れる、他にはないような映画作品で非常におもしろいと思いました。

また「呪怨」など背筋が凍るようなホラー映画も好きです。

**Q22** 絶対無理なものは？

バロットは絶対無理だと思っていたのに、先月初めて友達と一緒に食べたらおいしいと思うようになりました。

**Q23** 特技やプチ自慢は？

フツ軽（フットワークが軽い）で、行動力があるところ。

**Q24** 今、ほしいものは？

うーん……あまり物欲がなく、物を持つと整理整頓をする時間がもったいないのでミニマリストです。所要時間を短縮できる手段、例えば高速バスよりは迷わず新幹線を選び、旅行など「経験」にはお金を使うのが自分のポリシーです。

**Q25** 5年後はどこで何をしていたい？

環境や社会貢献を考慮したエシカルなコーヒーブランドを立ち上げたい。死ぬまでに世界すべての国を訪れるのが人生の目標です。

# 国語・作文教室 だより

Vol. 2

## 読書感想文

三浦哲郎『盆土産』

### 作品を読み解きながら 総合的な国語力を育てる

国語・作文教室には、マニラ日本人学校に通っている児童・生徒のほか、インターナショナルスクールや現地校に通われているお子様も多くいます。そのため日本語で「書く」ことの強化にも力を入れています。

授業で取り入れている「読書感想文」は、書くだけでなく、文章を読み、共感したり自分の考えと照らし合わせたり、描写の奥にあるものを読み解いたりという複雑な作業を必要とします。そういう意味で、「書く」だけではなく、読解力を含めた総合的な国語力を養うのにとっても役に立ちます。今回の課題作品『盆土産』は、「高度成長期の出稼ぎと家族」という今の児童・生徒にとってはなじみがないであろう日本の

歴史の一面に触れる機会も与えてくれます。



### 課題作品：三浦哲郎『盆土産』

昭和40年頃の東北の農村を舞台にした物語。出稼ぎの父が盆に帰郷し、苦労して「えびフライ」を土産に持ち帰る。祖母と姉と3人で暮らす主人公の少年は、父と土産のえびフライで幸せな一夜を過ごす、母の墓参りをすませると、父はすぐに東京へ戻っていく。家族団らんへの少年の哀しい憧憬が見事に表現された作品。

### 「盆土産」 最も印象に残っている場面

数馬 花（中学1年生）

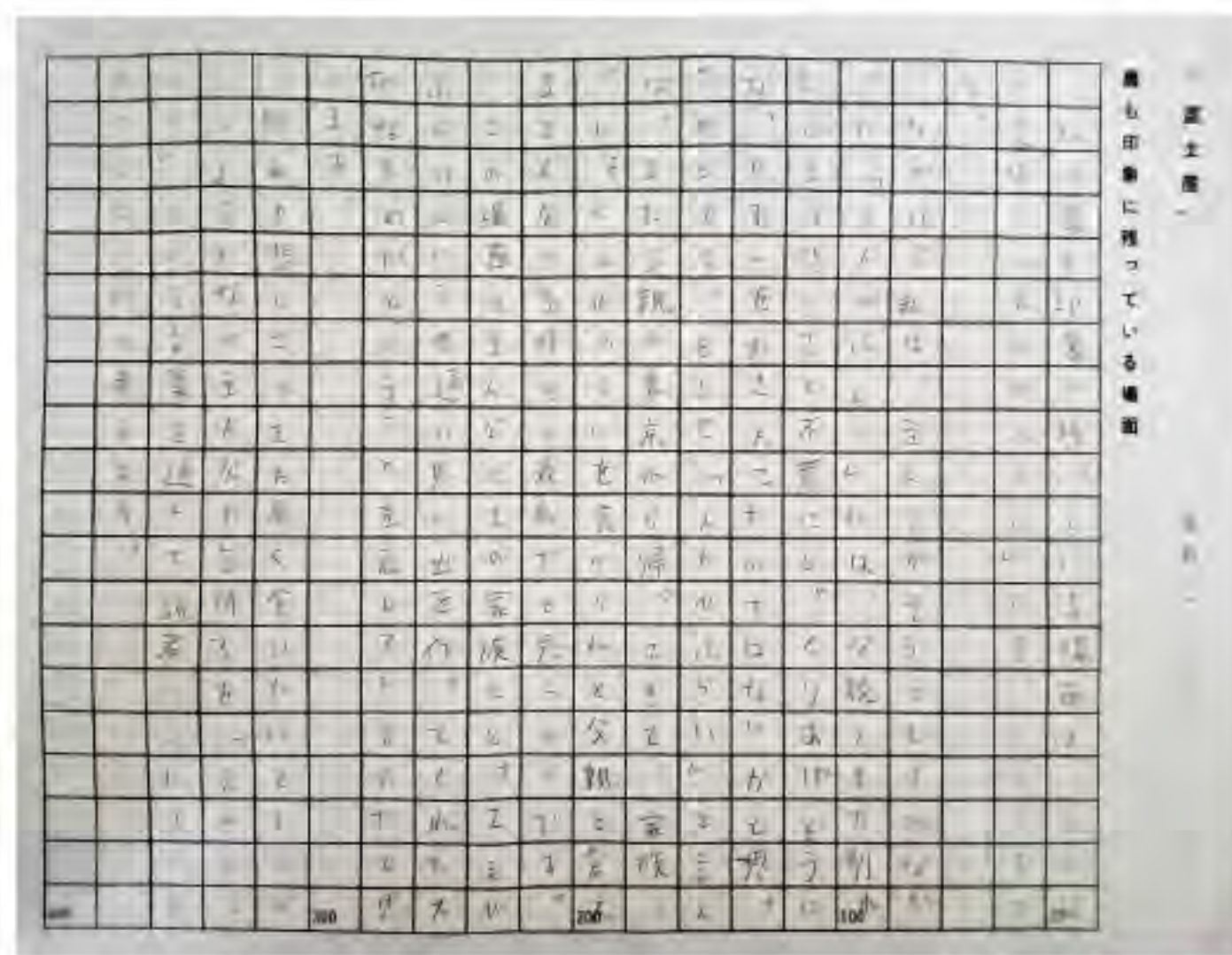
私の最も印象に残っている場面は、主人公が最後に「えんぴふらい」と言ったところです。

なぜなら私は、主人公が言うつもりでなかった「えんぴふらい」には、父親とまた別れてしまう悲しさと不意にしゃくりあげそうになったものをおさえる気持ちが込められていると思ったからです。そして、「えんぴふらい」と言えば、また父親が東京から帰ってきて、家族いっしょにえびふらいを食べられて父親と会える、そういう主人公の気持ちの表れだと思うからです。

この場面は主人公とその家族にとってえびふらいが共通の思い出を作ってくれた大切なものだということを表しているのだと思います。

別れの悲しさとまた早く会いたいというどうしようもない主人公の気持ちを「えんぴふらい」という言葉を通して読者につたえているのではないかと考えます。

[評] とても素直に、そして豊かに主人公の心情に共感している数馬花さんの作文です。「授業中、しっとりと落ち着いた声でまるでナレーションのように音読してくれる花さん」（担任談）。彼女のやさしさを感じます。



まにら新聞 国語・作文教室 運営責任者

浅井敢次郎(あさい かんじろう)

鳥取県出身。神戸大学教育学部卒業。大阪で中学校の社会科教諭として38年間勤務。日本語教育能力検定試験合格後、フィリピンやベトナムの人たちに日本語を教えるボランティア活動を継続中。

まにら新聞 日本語Eラーニング  
国語・作文教室

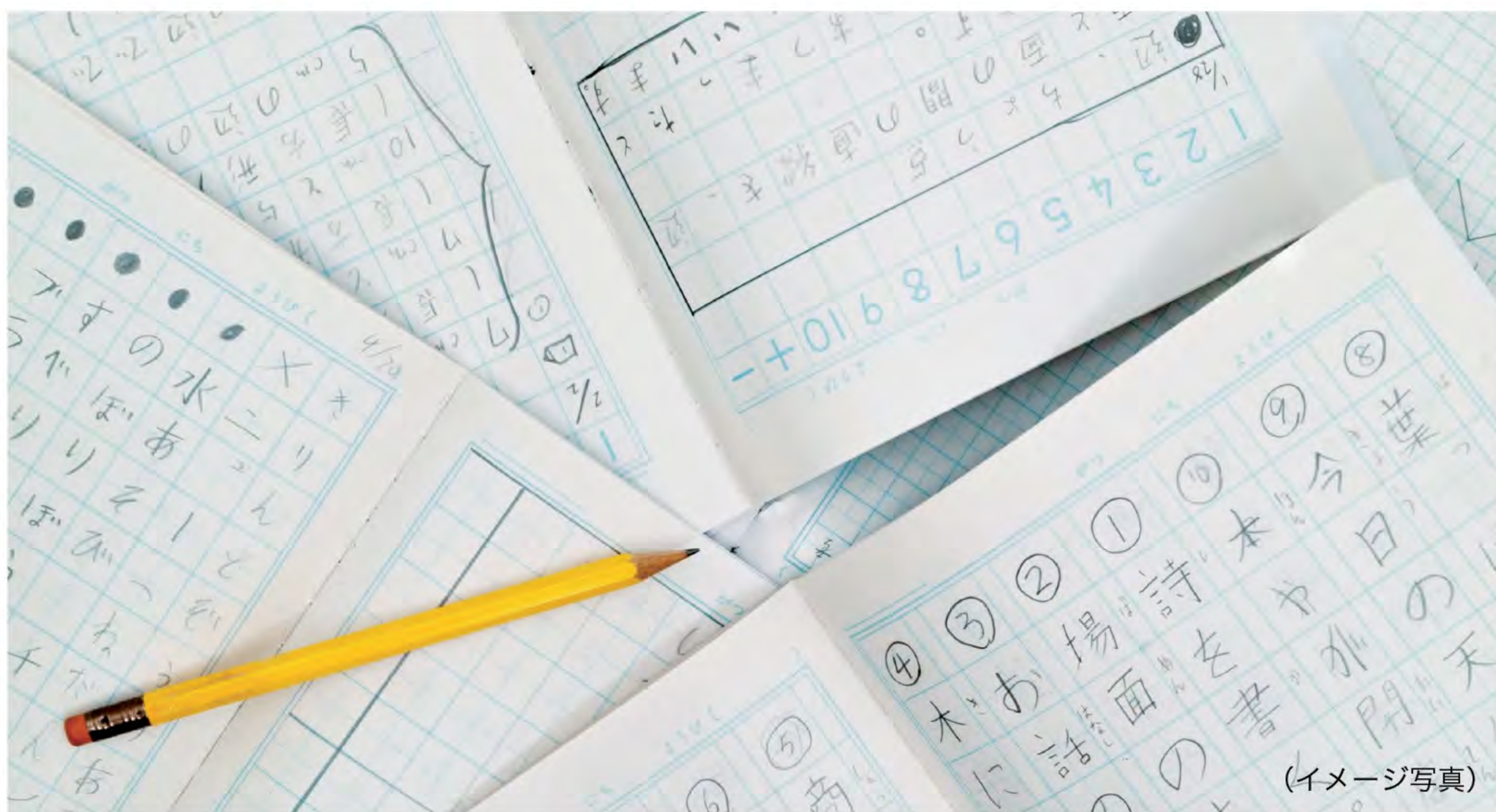
随時生徒を募集中。オンライン  
ですのでフィリピン各地はもちろん、  
海外からでもご参加いただけます。

フェイスブック

ウェブサイト



# 2年半ぶりに実施をめざす セブの日本語能力試験



日本語能力試験（JLPT）は、日本国内およびアジアを中心に各国で毎年7月と12月に実施されています。年間110万人以上が受験し、フィリピンでも2019年には2万人が受験しました。

JLPTは国際交流基金の主催で試験会場はマニラ、セブ、ダバオなどにあり、セブでは10数年前から日本人補習校の講師を中心としたボランティアが支援してきました。2017年に国際交流基金から運営代行の依頼がセブ日本人会にあり、2018年12月の試験から引き受けることに

なりました。私も試験実施の責任者として、約6カ月前からいろいろな準備を始めます。

2019年4月から日本での技能実習受け入れ条件と人数が大幅に見直される特定技能実習生制度が始まりました。必須要件としてJLPTN4（4級）が含まれていることから、受験者数が増えることが見込まれていました。そして、ふたを開けてみると2018年まではN1からN5までの受験者数は毎回500～600人で推移していましたが、2019年以降は1,000～1,500人

へと急増。予想通りN4は以前は全受験者の3割程度だったのが、一気に5割を占めるまでになりました。2019年12月の試験ではセブの名門サンカルロス大学の約60の教室を会場とし、監督などの人員150人を配置するという大きな規模で行いました。

しかし、コロナ禍の影響で2020年7月から2022年7月までは中止となっています。今年の12月には2年半ぶりに試験を実施できるか、気を揉んでいる今日この頃です。



## 萬里 BANRI NOODLE HOUSE

sushi bar and japanese restaurant

### 地元の人に絶大な人気を誇る

老舗の日本食レストラン。たくさんのファンがいます。新鮮なネタを厳選したお寿司や、丼物、麺類など、和食から中華まで品揃え豊富で、常連の舌も飽きさせません。日替わりランチメニューも豊富で常時10種類ほどあります。毎日少しずつ入れ替わるランチを楽しむのもいいですね。

**バナラッド店** Tel. (032)234-0788  
Crossroads Mall, Banilad, Cebu City





# フィリピン 大学講師の日常

以前、フィリピンのとある国立大学で講師をしていた筆者。そこは日本では考えられないほどのおおらかさと妙な厳しさが同居する、不思議と居心地のいい空間だった。

## 子連れの学生

筆者が働いていた2019年ごろは20歳で卒業する学生が結構いた。フィリピンでは小学校6年、中学校4年に加え、2016年から高校2年を追加する新学制が導入されている。筆者が働いていた2019年前後は移行期に当たっていたらしい。

学生も多様だ。すでに子どもを持っている学生が幼な子を

キャンパスに連れてくることもしばしば。中には15歳で出産し、結婚はせずに子どもは実家で面倒をみているという学生もいた。他にも中東に出稼ぎに行く期間は休学し、フィリピンにいる時は復学するという学び方をしている学生も。20代後半、30代半ばの学生も珍しくない。

子どもを連れてくるのは学生だけの特権ではなく、教員も職員も同じだ。学科長室に入ると学科長の2人の子どもがフライドポテトをつまみながら算数の宿題真っ最中ということもあった。ところで、フィリピンの算数の教科書は小学生でも英語で書かれている。「分かるか」と声を掛けられ見てみると、な

んだか高校数学に出てくるような集合の記号が。英語的にも数学的にも完全にお手上げた。言葉で説明するより記号で説明したほうがいいということで早めに数学記号を教えるのだろうか。

## 着替え必携、備品は自腹？

勤務先の大学は創立100年を超えており、メインキャンパスは年季が入っていた。教室にエアコンはなく、申し訳程度に据え付けの扇風機が回る。イスと机は一体化した融合型。働く前、他の先生に着替えのTシャツを用意するよう助言を受ける。授業をしている間に汗だくになる

日本語クラスの陽気な学生と筆者（中央）。





からだ。さらに、気をつけないといけないのはチョーク、黒板消し、ホワイトボードマーカーは自前で用意しなくてはならないということ。最初の授業ではそれを知らず、教壇の中にあるチョークのかけらを用いてしのいだ。

## アットホームな講師室

教室と違って教員の詰め所にはエアコンがガンガンに効いている。さらにソファがあり、テレビもある。3時間の授業を終えてクタクタになった教員らはとりあえずここで着替えをし、次のコマまでソファで仮眠を取るか、食事を取りながらおしゃべりするか、スマホゲーム「モバイルレジェンド」に熱中する。学科長先生が自分のオフィスを離れ、講師室で太鼓腹を上下させて熟睡しているのはいつもの光景だ。

我がボスの学科長先生は親分肌で、ミリエンダ（おやつ）時間にはティナーパイ（パン）をどっさり買ってくる。他にも誰となくルンピア（春巻き）やフライドポテトを買ってきて、食べる食べろと勧められる。

お言葉に甘えてルンピアを食べていると、ある先生が「ルンピアはフィリピンのナショナルフードだって知ってたかい」と聞いてくる。ルンピアは中国の福建省伝来ではなかったかと思っていると「フィリピンは既に中国の1州になっているから中国料理はナショナルフードさ、ハハ!」と一笑。その当時、南シナ海で中国船にフィリピンの漁船が転覆させられたのに、大統領が中国に抗議しなかったこ



講師室にて。学部を卒業してすぐに講師として採用される優秀な学生もいる。（右が筆者）

とが問題になっていた。当時ルームシェアしていた若手講師は「ドゥテルテ大統領は自国民には剛腕を振るうけど、中国の習近平国家主席に対しては犬に成り下がっている」と不満を口にしていたのを覚えている。

## 合言葉はワラン・ペラ

仕事をするうえで大切なものは何か。いろいろあるが、その一つは間違いなく給与だ。しかしこの大学で非常勤講師が給料をもらうには「チェッカー」と呼ばれる男たちが立ちはだかる。

彼らは3時間授業の最中にランダムなタイミングで現れ、授業をちゃんと行っているかをチェックする。チェッカーが教室を巡視したとき予定通り授業が行われていなかったら、各学科の講師室に違反切符的な紙切れが届く。ただし、これで減給確定ではなく、違反切符が届い

て数日以内に余儀ない理由で休講したとの証拠書類を提出すれば、給料をもらえるチャンスは残る。もちろん、その書類を認めるか認めないかは事務方の裁量だ。筆者が書類を届けたとき、事務職員は意味ありげな笑顔で「to be paid? or not to be paid?」などとハムレット風のセリフで書類を受領した。その時、私が休講した理由はコロナ絡み。その1週間後くらいに防疫規制の本格強化が始まり、運良く給料はいただけた。

しかし、大学の金払いの悪さは講師室でも悪評高かった。ある先生は「フィリピン語の挨拶を教える」として、『クムスタ・カ?』（元気ですか）と聞かれた際は『ワラン・ペラ〜』と返事せよ」と教えてくれた。ワラン・ペラとは「お金がない」という意味である。

（竹下友章／まにら新聞記者）



**先** 日、仲の良い友人らと水餃子パーティーをした。日本のドラマ『コントが始まる』を見た友人が水餃子を作るシーンを見て「皮から作りたい!」と提案し、即決。スーパーに買い出しに行き、広い友人宅にて水餃子をはじめたくさんの料理が並んだ。集まった4人全員が、現在フィリピンで1人暮らしのため「家で食卓を囲む」のはとても久しぶりで、なんという幸福感だろうとしみじみ。料理も誰かのためと思うと気合が入るし、美味しい!と言われると嬉しくてたまらない。心がほくほくする夕食イベント、次回はオープンで焼き菓子も作る予定だ。(映帆)

**近** 所の家族や友人が居候する大世帯で、私が買い続けてきた浄水の購入を止めた。その結果、どちらが先に購入するかという「水戦争」が勃発している。1週間分の大容器5本が配達されると、隣の住人3人は、大きなペットボトル数本に移し替え、自室に蓄える。それが繰り返されて、大容器はすぐに空になってしまう。代金を折半してくれることに一縷の望みをかけてはいるのだが。私はケソン市にいた数年前まで水道水をよく飲んでいて。でも浄水に慣れた今、水道水は「飲欲」を減退させる。結果、家であまり水を飲まなくなり、ひからびた状態になっている。この夏を無事に乗り切れるか心配だ。(パオロ)

**今** から4年前の2018年、近くのSMモールで7000ペソで買ったサムスンのスマホをずっと使っていたが、動作が遅すぎてインタビューの録音をする時に支障が出るようになった。そこで先日、モールのスマホ販売店に飛び込んで「一番いいのを頼む」と即購入。さすが最新のバージョンだけあって動作の速さには舌を巻いたが、問題はSIMカード。何世代か隔てたせいか、差込口が旧スマホのSIMより一回り小さく入らない。やむなく新しいSIMカードを購入した。Gキャッシュも電気代やWiFi代の支払いも前のスマホの番号と紐付けられているのでアカウントの引っ越し作業が待っていそうだ。(TOM)

**今** 月号の巻頭企画のためコスプレのイベント取材した時のこと。コスプレイヤーにカメラを向けると、みんなポーズを決めて撮影に協力してくれた。だが、困ったことに私は何のキャラクターなのか全くわからない。アニメやゲームファンではない私は無知を思い知らされた。何のキャラクターかを尋ねると、皆さん親切に教えてくれて、中には日本語で答えてくれるフィリピン人のコスプレイヤーもいた。「何のコスプレですか?」「はじめまして。死神様です。よろしくお願いします」。妙に礼儀正しい死神もいて恐縮した。(T)



# 賃貸オフィス テナント募集

Modern Office Spaces for Lease

築年数4年 4 years old

モダンなデザイン Modern design

広さ300平方メートル以上のオフィススペースもございます。  
Over 300 square meters available

所在地: 928 Building, Arnaiz Ave.,  
San Lorenzo, Makati City, 1223

賃貸期間のご要望に応じます。共益費は固定で安心。各種サービスを含みます。  
Flexible Term      Fixed Cost      Services Included

- エアコン完備、カーペットフロア 個室  
Fully air-conditioned and carpeted private office
- 共同お手洗い Common comfort room
- 簡易キッチン Kitchenette
- 共有スペース・クリーニング  
(カーペットシャンプー、毎月の害虫駆除、4半期のエアコンクリーニング)  
Common use area cleaning (carpet shampooing, monthly pest control, and quarterly air-con cleaning)
- サポートスタッフ常駐  
(管理、セキュリティ、メンテナンス)  
On-site staff support (property management, security, maintenance)



お問い合わせ Contact  
Mr. Aldrine Medrano (English and Tagalog)  
Tel: 02-5310-3552  
aldrine@sdivision-holdings-inc.com



Scan here









**The Best Steak in town!**

**BUSINESS HOURS**

SUNDAY-THURSDAY 11:00 - 14:00/17:00 - 21:00

FRIDAY & SATURDAY 11:00 - 15:00/17:00 - 21:00

**WOODEN HORSE STEAKHOUSE**

G/F Unit 2&3 Molito Commercial Complex, Alabang Zapote Rd., Muntinlupa City

☎ 02-8659-7522 / 0927-460-2495    ✉ wh\_steakhouse@yahoo.com







—生鮮食品が自慢の  
日本食材店!—



*Pâtisserie BÉBÉ ROUGE*

**CARTIMAR, PASAY CITY BRANCH**

Mon -Sun 8AM - 5PM

Unit 6 Cartimar Plaza, Leveriza St.  
Pasay City

☎ 02 8833 8905  
02 8660 5070

✉ nh.cartimar@gmail.com

**MABINI, MANILA BRANCH**

Mon -Sun 8AM - 5PM

2119 A. Mabini St.  
Malate, Manila

☎ 02 8708 5026

✉ natsumabini@gmail.com

FOLLOW AND CHECK OUR  
SOCIAL MEDIA ACCOUNTS  
FOR UPDATES AND PROMOS

 #newhatchin.jg

 New Hatchin Japanese Grocerant

**SACRED HEART, MAKATI CITY BRANCH**

Mon -Sun 8AM - 5PM

7602 Sacred Heart St. Cor  
Metropolitan Ave. San Antonio  
Village, Makati City

☎ 02 8519 6567 / 02 8897 7207

✉ sales@newhatchin.com

**KATIPUNAN, QUEZON CITY BRANCH**

Mon -Sun 8AM - 5PM

133 Katipunan Road, Brgy.  
St. Ignatius, Quezon City

☎ 02 8256 6948  
02 7586 7065

☎ 063 917 628 6014

✉ nh.natsuwhiteplains@gmail.com



**Hachi International Philippines, Inc.**

ハチ・インターナショナル・フィリピン株式会社

**通訳専門会社**

★海外からの翻訳のご依頼もオンラインで承ります。

★ビデオ会議の通訳もおまかせください。

★当社はフィリピン裁判所の翻訳・通訳の認可を受けています。

下記の技術的なスキルや経験を持つバイリンガルの  
スタッフ、通訳者、翻訳者が在籍しています。

溶接、プラスチック成形、組み立て仕上げ、自動車、  
電気工学、言語インストラクター、生産 / 機械オペレー  
ター、製作者、技術サポート、スプレーペインター

下記のサービスも承っております

●裁判通訳 ● ISO 説明会監査 ● セミナー  
講習会 ● 取引商談 ● 生産ライン現場通訳

● 半日 (4 時間) ● 1日 (8 時間) ● 1週間

● 月ベース / 年間ベースで契約可能

お問合せ

G/F Agamilia Bldg., 2315 Suter St., Sta. Ana, Manila, Philippines 1009

Tel: 02-8564-4473 / 02-8563-5337 Mobile: 0925-448-9861 / 0925-448-9879

E-mail: Hachi.international@gmail.com  hachiintlphinc

NOW ACCEPTING

# DINE - IN TAKE OUT & DELIVERY ORDERS

---



Hatsu Hana-Tei  
はつはな亭

LANDLINE:

(02) 7759 6270

Globe/ Viber: 0917 3169 250

Smart: 0939 9383 718



JOIN HATSU HANA TEI  
VIBER COMMUNITY

